

高知県の労働災害の現状

令和6年度版



高知労働局

目 次

1	労働災害の現況	1
2	業種別労働災害発生状況	2
3	第三次産業における労働災害発生状況	3
4	「転倒」による労働災害が多発	4
5	死亡災害の発生状況	5
6	死亡労働災害は交通事故が増加	6
7	業種によって異なる労働災害発生の特徴	7
8	50歳以上で高い労働災害発生率	9
9	中小規模事業場で高い労働災害発生率	9
10	交通労働災害の推移	10
11	定期健康診断の有所見率	11

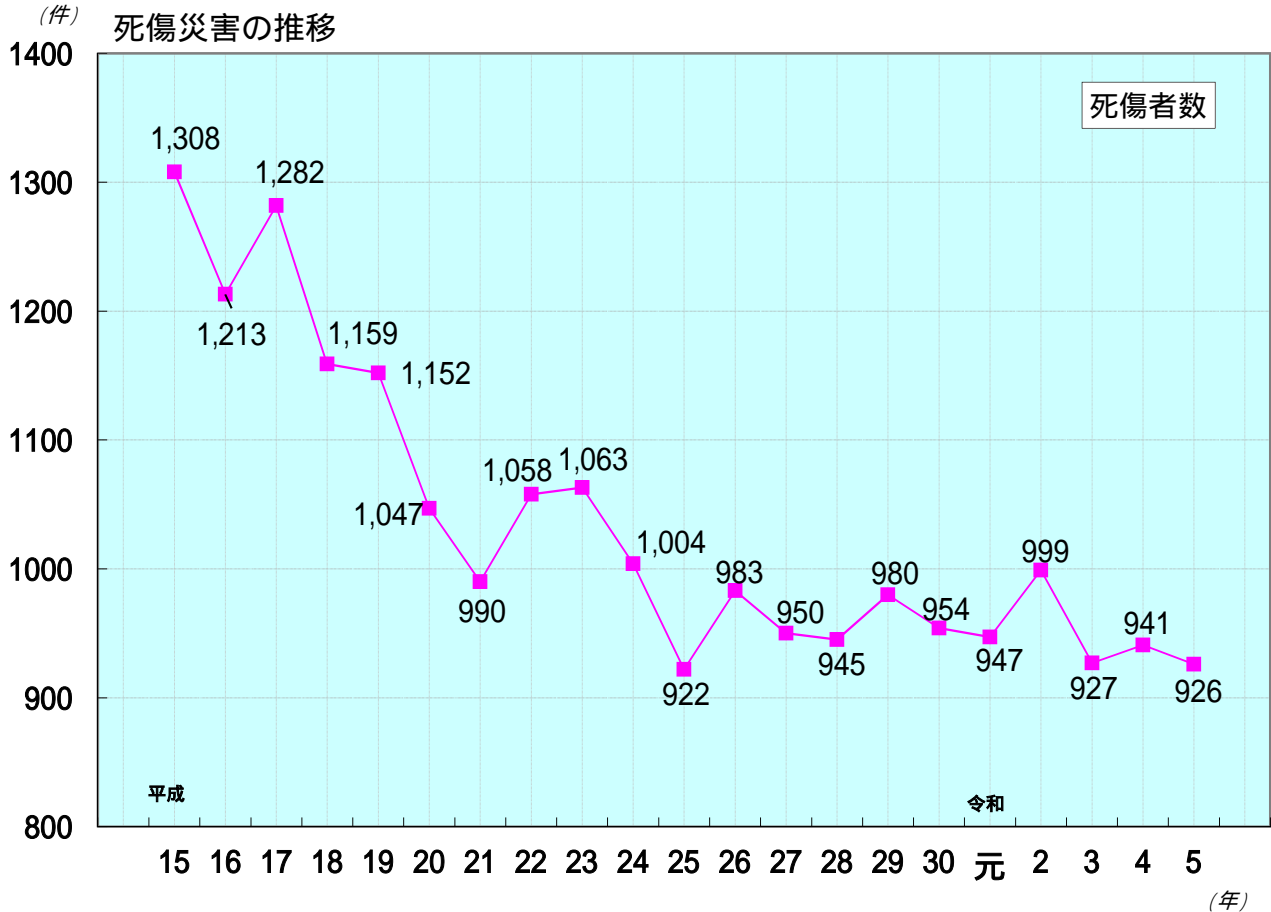
資 料 編

令和5年における労働災害発生状況	14
業種別労働災害(休業4日以上)死傷者数の推移	15
年別・業種別労働災害(休業4日以上)発生状況	16
令和3年～令和5年 業種別労働災害(休業4日以上)発生状況	17
令和3年～令和5年 監督署別、業種別労働災害(休業4日以上)発生状況	18
令和5年 死亡災害発生状況	19
令和5年の高知県における業種別労働災害発生状況	
全産業	20
製造業	21
食料品製造業	22
木材・木製品製造業	23
一般機械器具製造業	24
建設業	25
土木工事業	26
建築工事業	27
運輸交通業	28
林業	29
第三次産業	30
商業	31
小売業	32
保健衛生業	33
医療保健業	34
社会福祉施設	35
接客娯楽業	36
健康診断結果報告等における有所見率	37

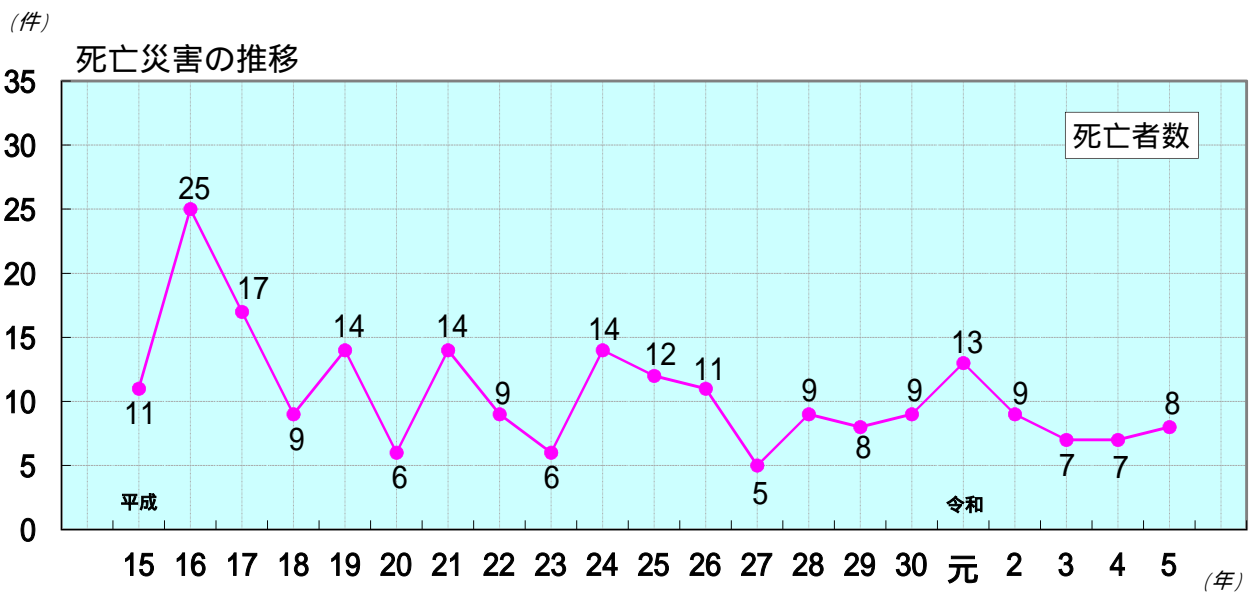
1 労働災害の現況

高知労働局管内の労働災害は、近年増減を繰り返している。

全産業における死傷者数の推移 (新型コロナウイルス感染症を除く。)

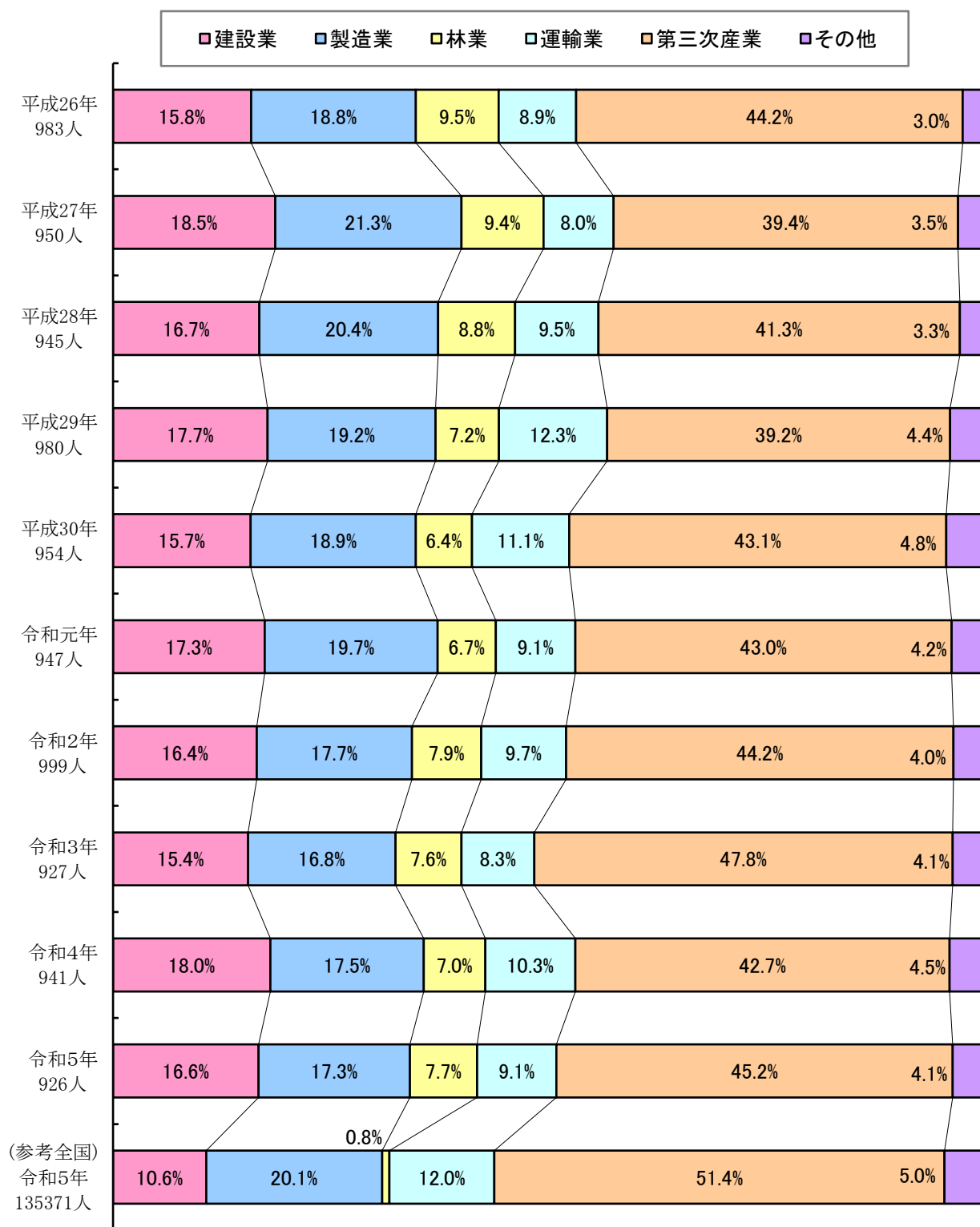


平成16年までは労災保険給付データ、平成17年からは労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。



2 業種別労働災害発生状況

令和5年の労働災害（休業4日以上）を業種別で見ると、製造業が17.3%、建設業が16.6%となっている。
第三次産業は、全体の4割以上を占めている。

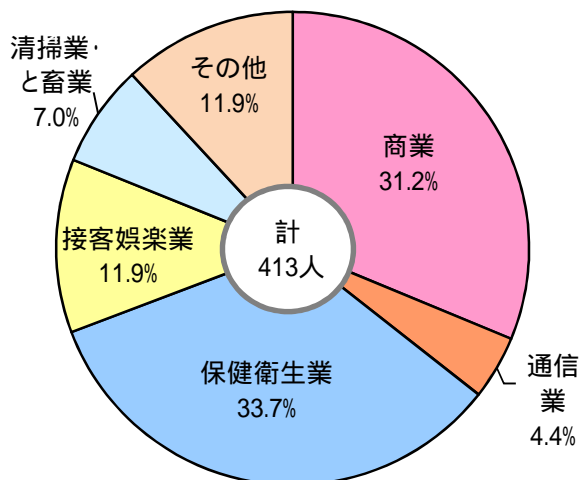


死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。
新型コロナウイルス感染症を除く。

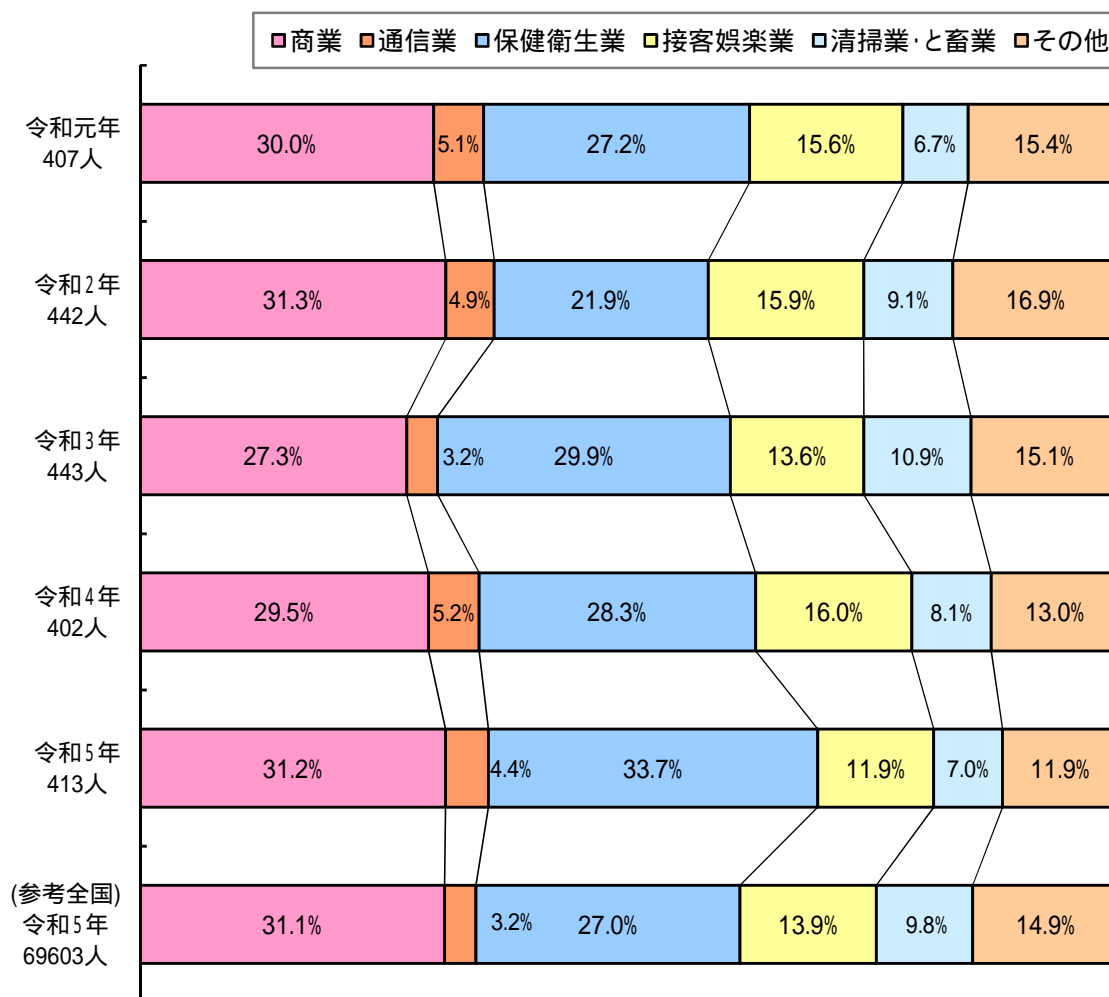
3 第三次産業における労働災害発生状況

1 業種別労働災害発生状況(令和5年)

令和5年の第三次産業における休業4日以上の労働災害は、保健衛生業（病院、社会福祉施設等）139人（33.7%）、商業129人（31.2%）、接客娯楽業（旅館業、飲食店、ゴルフ場等）49人（11.9%）、清掃業・と畜業（ビルメンテナンス業、産業廃棄物処理業等）29人（7.0%）、通信業18人（4.4%）となっており、保健衛生業と商業で7割弱を占めている。



2 業種別労働災害発生状況の推移(令和元年～令和5年)

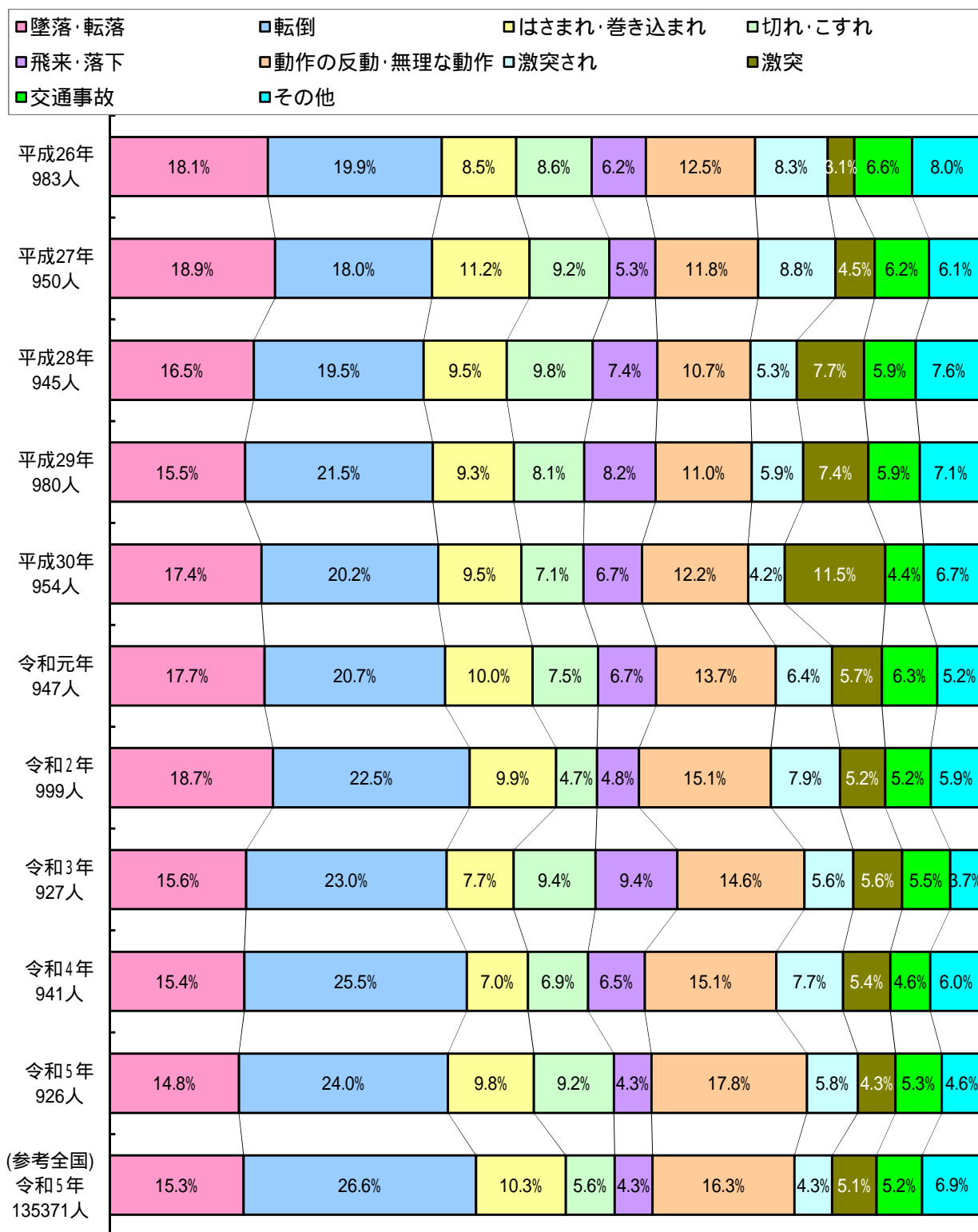


- ・ 死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。
- ・ 新型コロナウイルス感染症を除く。

4 「転倒」による労働災害が多発

令和5年の労働災害（休業4日以上）の発生状況を事故の型別にみると、「転倒」による災害が最も多く（24.0%）、次いで「動作の反動・無理な動作」（17.8%）、「墜落・転落」（14.8%）、「はさまれ・巻き込まれ」（9.8%）などとなっている。

事故の型別労働災害発生状況



- ・ 死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。
- ・ 新型コロナウイルス感染症を除く。

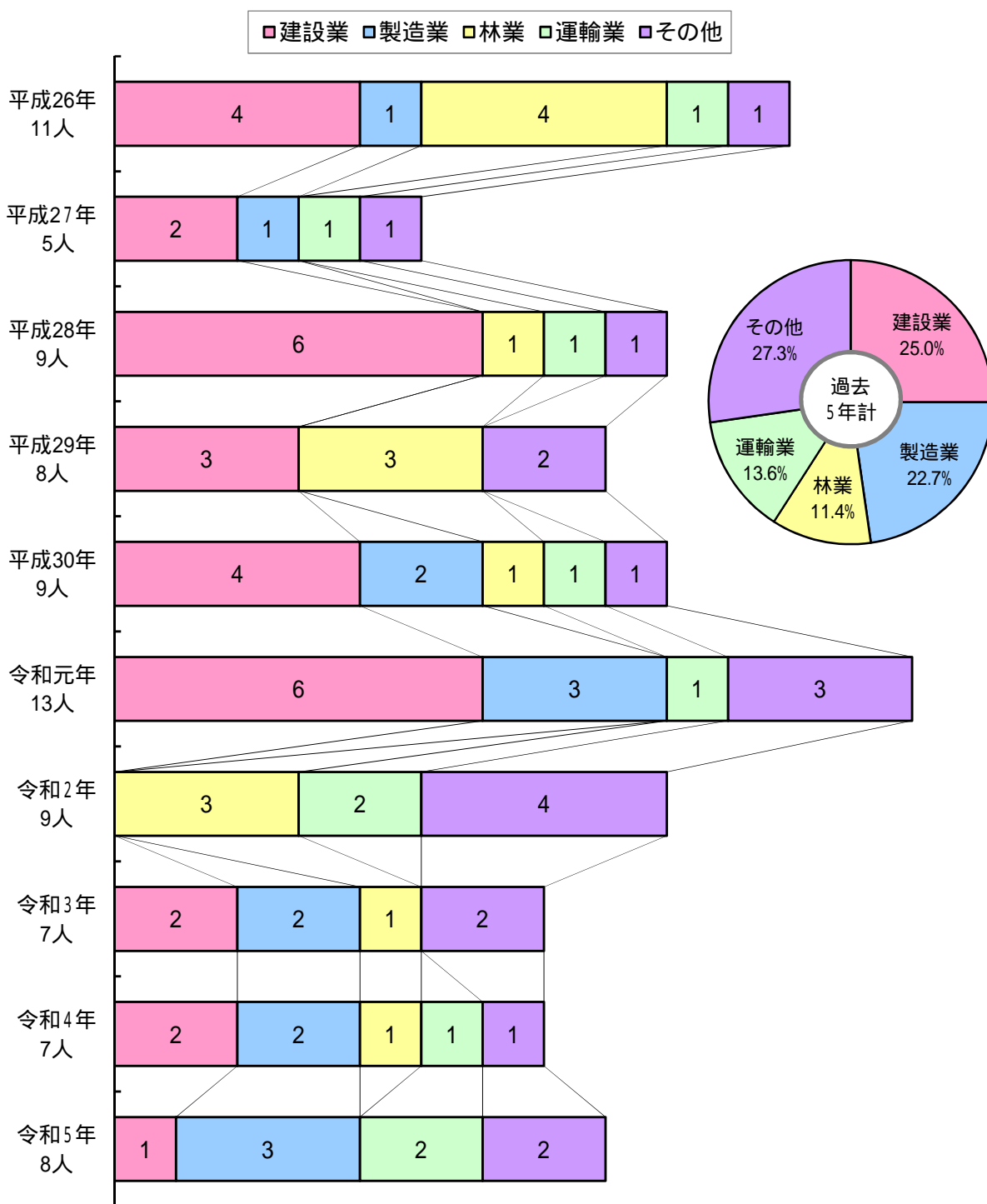
5 死亡災害の発生状況

令和5年の死亡者数は8人で、令和4年から1人の増加となった。

業種別では、製造業で3人、運輸業と第三次産業でそれぞれ2人、建設業で1人となっている。

高知労働局管内の過去5年間の労働災害による死亡者数を業種別にみると、建設業が全体の25.0%を占め、次いで製造業が22.7%となっている。

業種別死亡災害発生状況

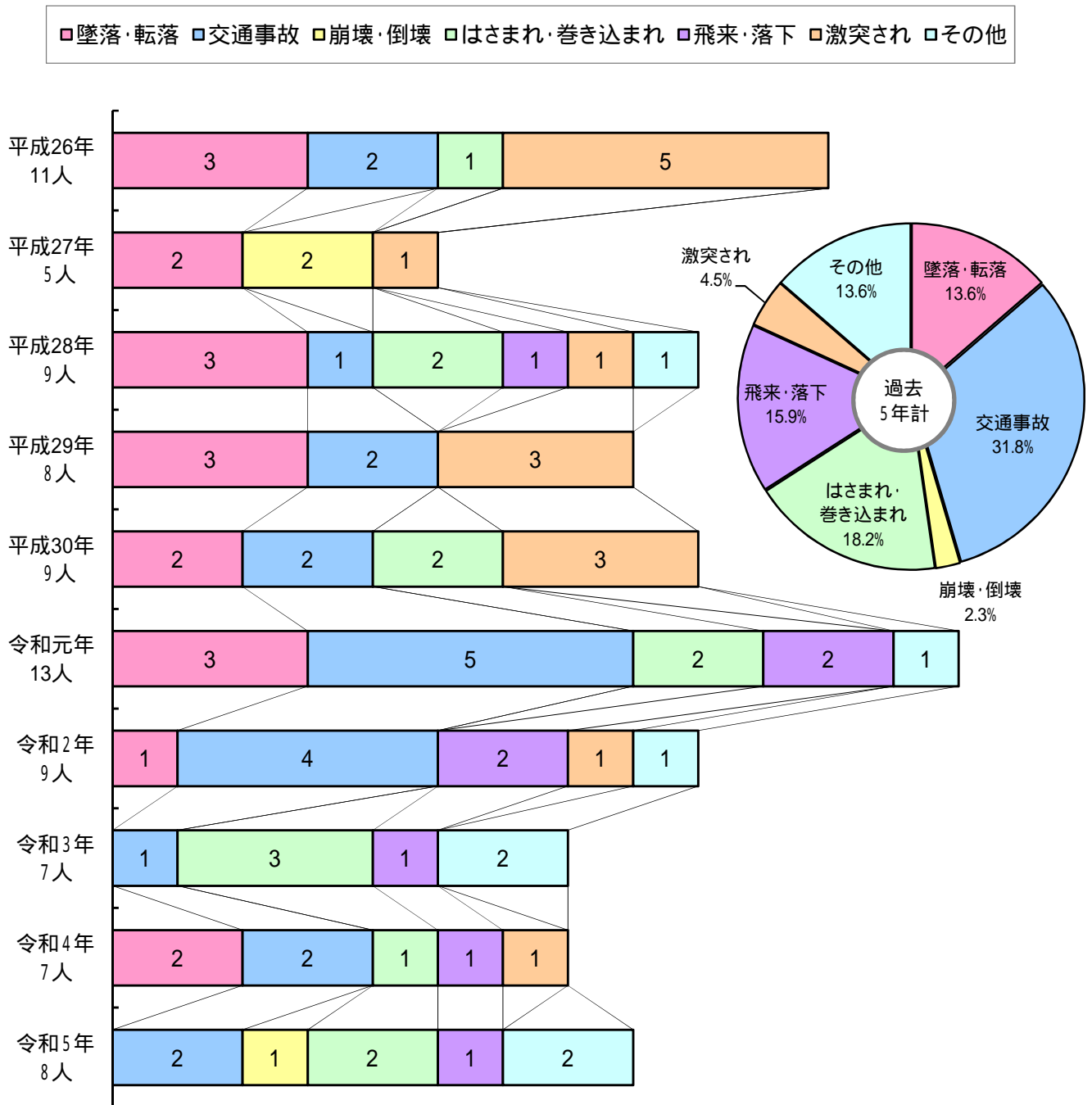


高知労働局管内における労働者死傷病報告によるもの。

6 死亡労働災害は交通事故が増加

令和5年の死亡労働災害を事故の型別にみると、「はさまれ・巻き込まれ」及び「交通事故」がそれぞれ2人、「崩壊・倒壊」、「飛来・落下」「感電」や「おぼれ」が1人となっている。高知労働局管内における過去5年間の死亡災害の事故の型別でみると、「交通事故」によるものが最も多く、次いで「はさまれ・巻き込まれ」、「飛来・落下」、「墜落・転落」となっている。

事故の型別死亡災害発生状況



高知労働局管内における労働者死傷病報告によるもの。

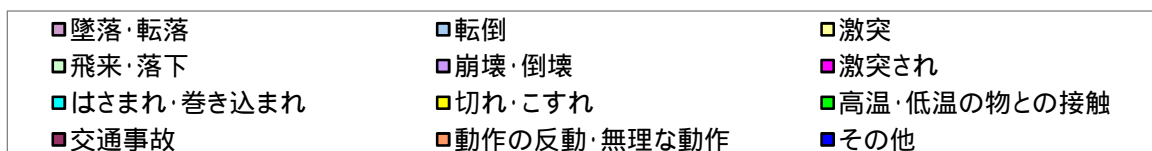
7 業種によって異なる労働災害発生の特徴

令和5年の労働災害（休業4日以上）を業種別に「事故の型」と「起因物」に分類すると、業種によって特有の災害パターンを示している。

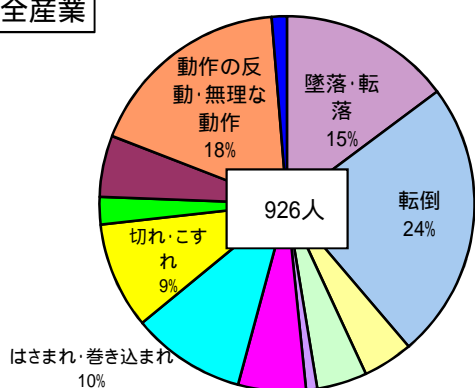
(1) 事故の型

事故の型別にみると、製造業では「はさまれ・巻き込まれ」、建設業と運輸業では「墜落・転落」、林業では「切れ・こすれ」、第三次産業では「転倒」や「動作の反動・無理な動作」による災害が多くなっている。

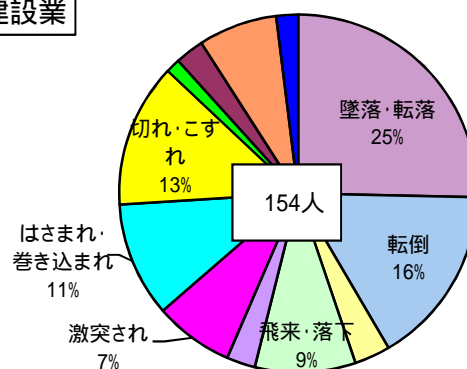
業種別・事故の型別労働災害発生状況



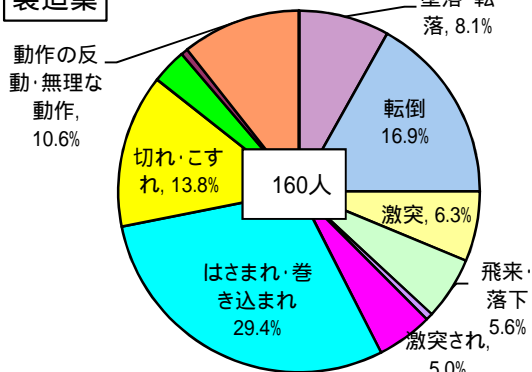
全産業



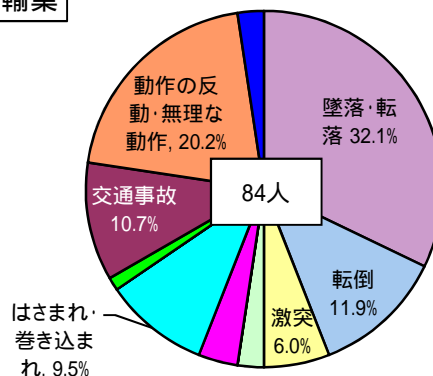
建設業



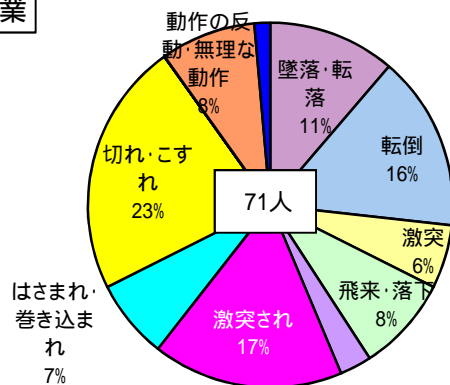
製造業



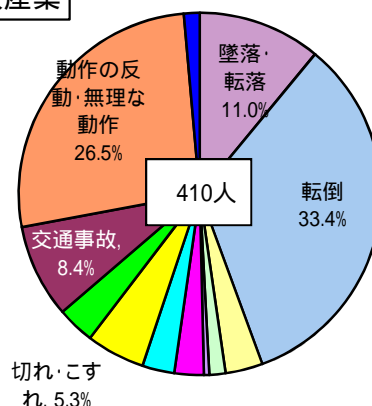
運輸業



林業



第三次産業

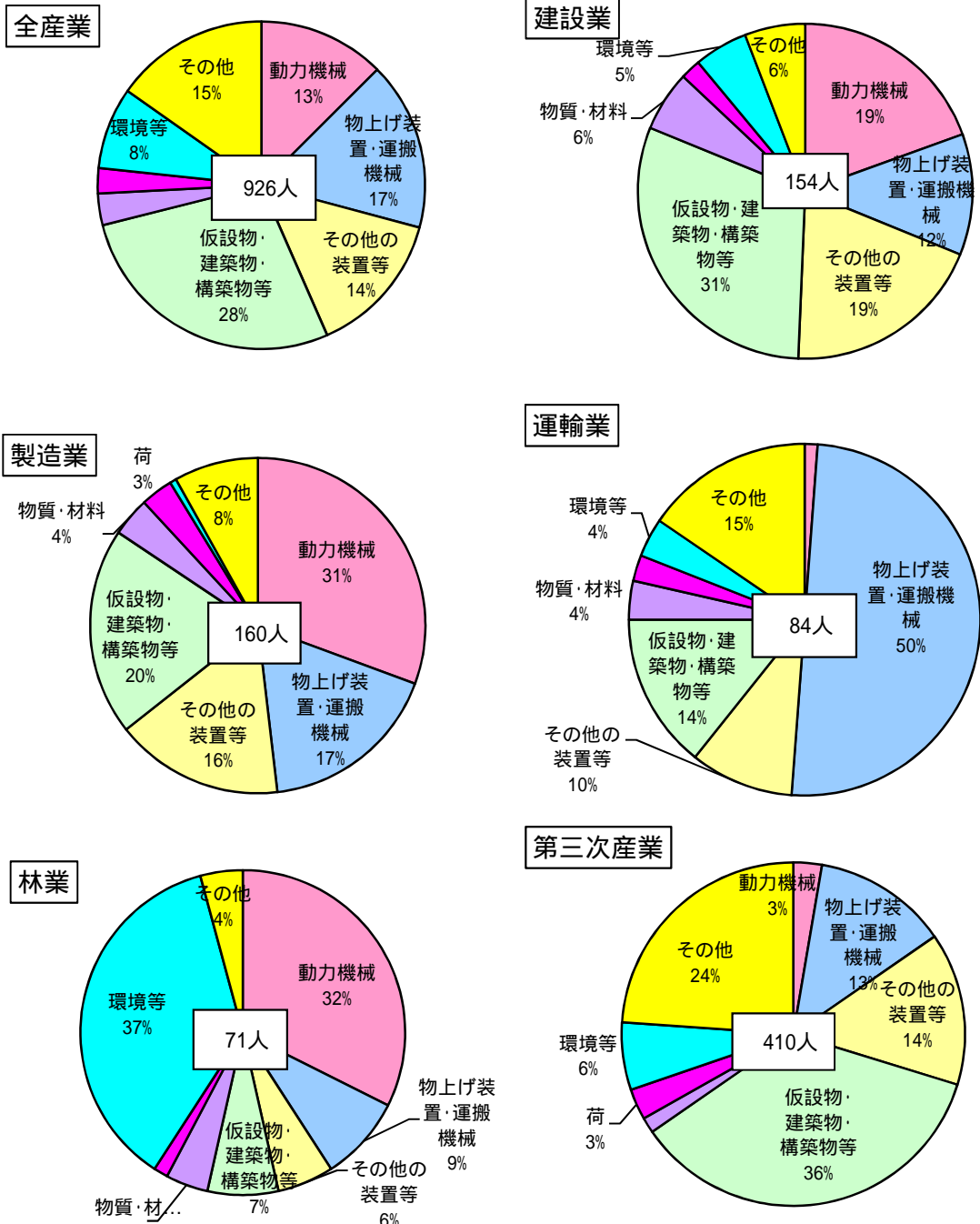
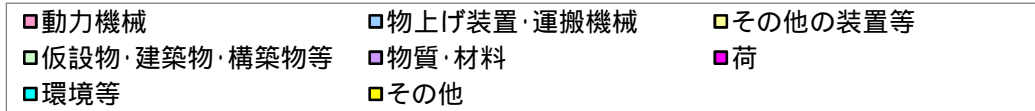


- ・ 死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。
- ・ 新型コロナウイルス感染症を除く。

(2) 起因物

起因物別にみると、製造業で「動力機械」、建設業で「仮設物・建築物・構築物等」、運輸業では「物上げ装置・運搬機械」、林業では「環境等」、第三次産業では「仮設物・建築物・構築物等」が多くなっている。

業種別・起因物別労働災害発生状況

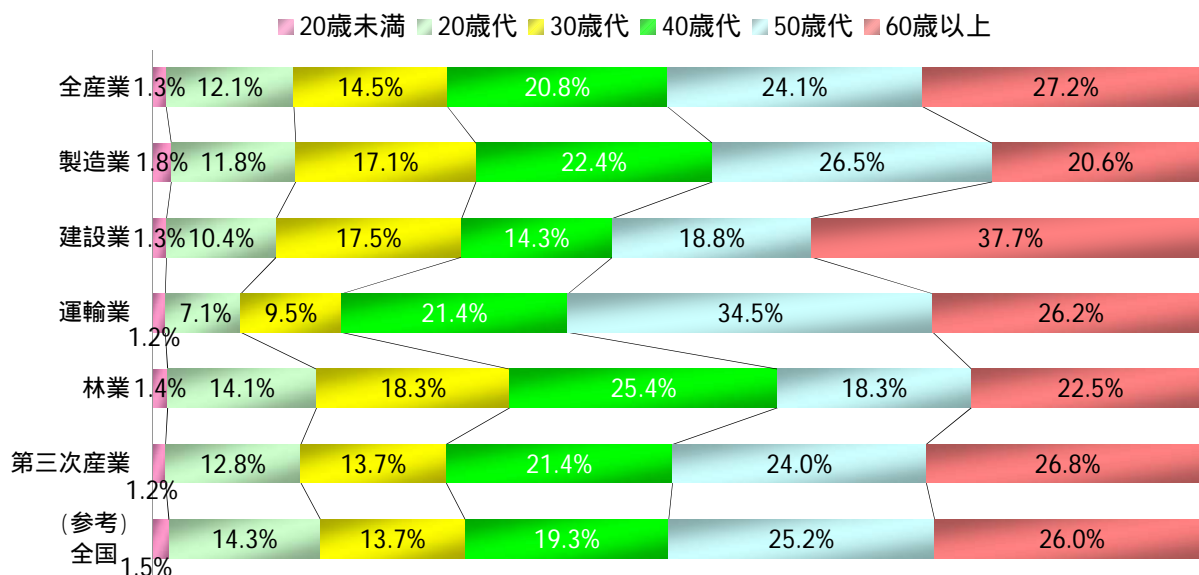


- ・ 死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。
- ・ 新型コロナウイルス感染症を除く。

8 50歳以上で高い労働災害発生率

令和5年における年齢別の労働災害発生状況をみると、50歳以上の労働者の割合が全産業で51.3%、建設業で56.5%、運輸業では60.7%を占めている。

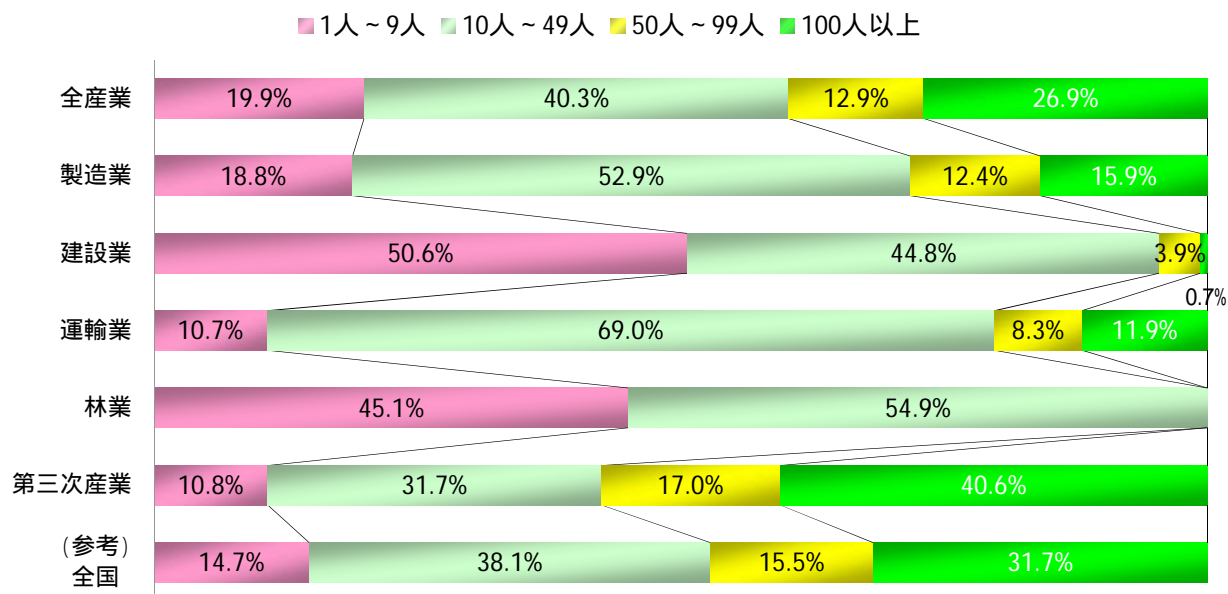
業種別・年齢別労働災害発生状況



9 中小規模事業場で高い労働災害発生率

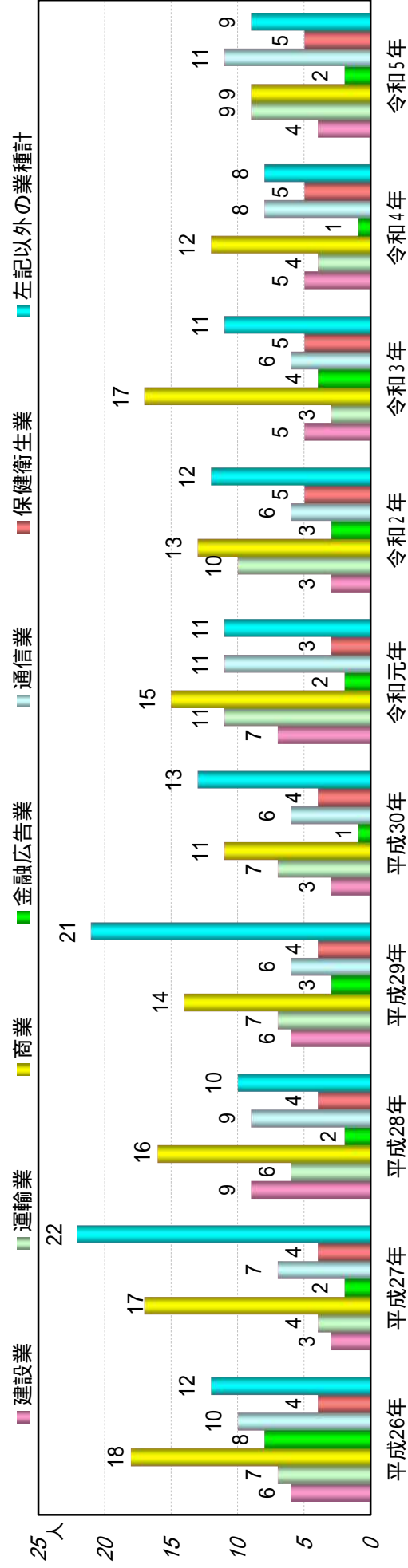
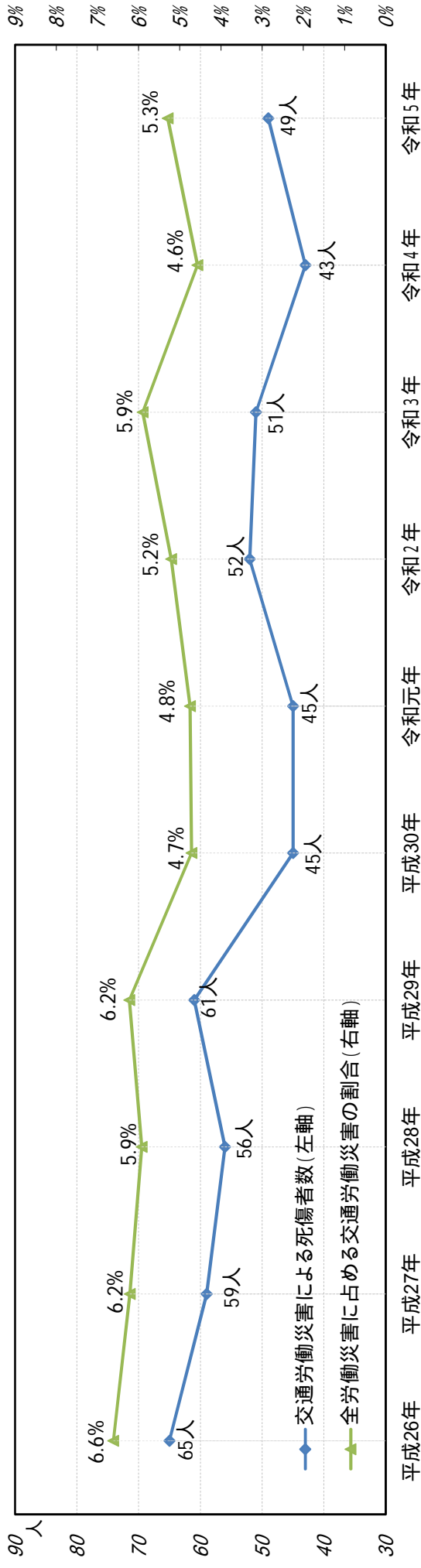
令和5年における規模別の労働災害発生状況をみると、労働者数が50人未満の事業場における労働災害が建設業で95.4%、運輸業で79.7%を占めている。

業種別・事業場規模別労働災害発生状況



死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

10 交通労働災害の推移



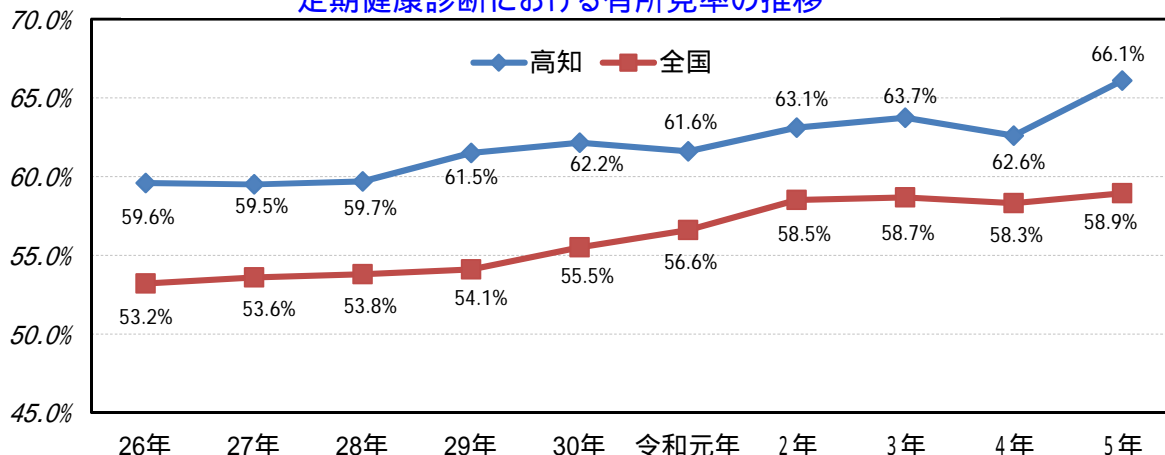
死者数は、労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で、死者数を含む。新型コロナウイルス感染症を除く。

1.1 定期健康診断の有所見率

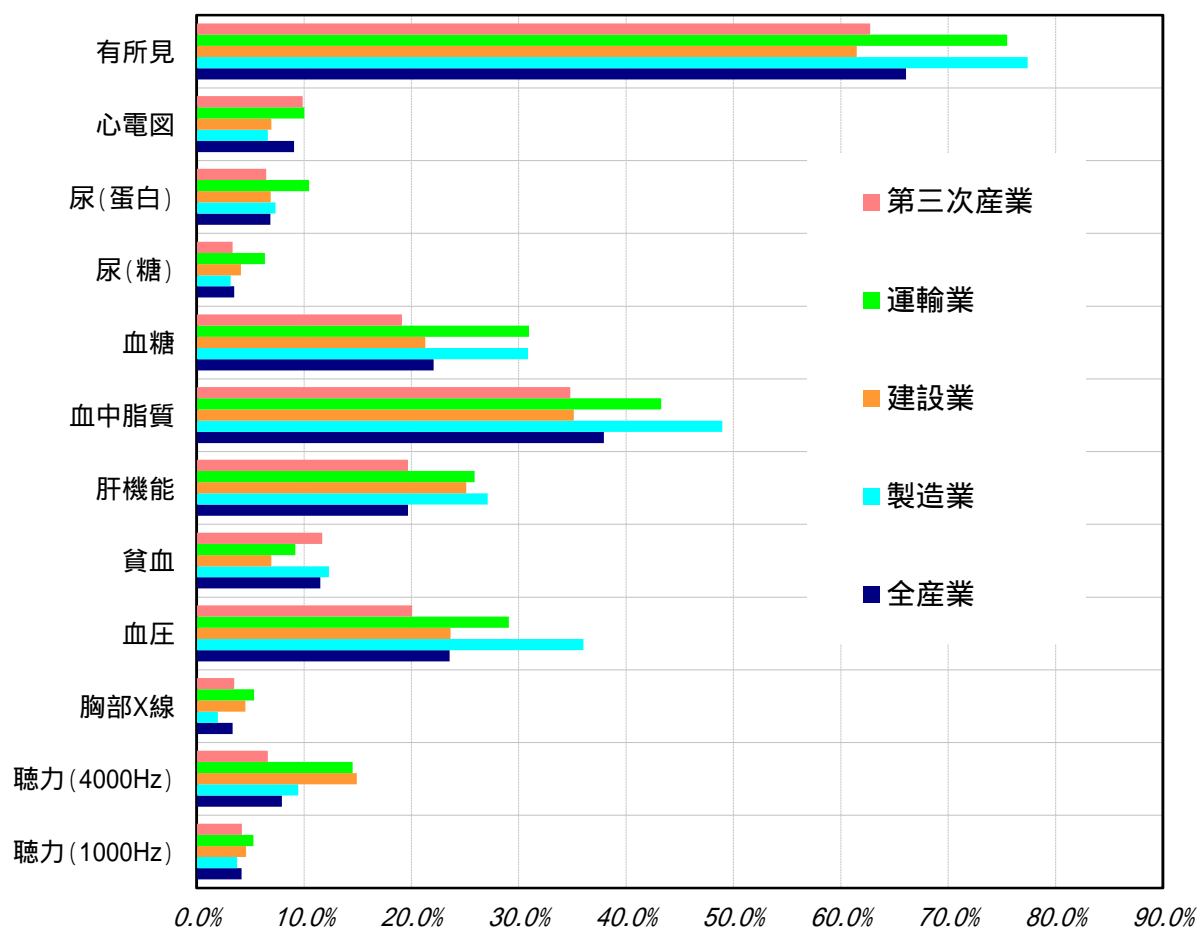
高知県における定期健康診断の有所見率は平成19年に50%を超え、以降も増加傾向は継続しており、令和5年は66.1%となっている。

健康診断項目別にみると、血中脂質検査、血圧検査、肝機能検査等の生活習慣に関連の深い検査項目において、有所見率が高くなっている。

定期健康診断における有所見率の推移



令和5年 業種別・健康診断項目別有所見率



1 有所見は、各健康診断項目のいずれかが有所見であった者の人数の割合。
 2 第三次産業等は、商業、金融広告、映画演劇、通信、教育研究、保健衛生、接客娯楽、清掃と畜、官公署、その他の事業を計上。
 高知労働局管内における定期健康診断結果報告によるもの。

資 料 編

令和5年における労働災害発生状況(死亡災害及び休業4日以上の死傷災害) 確定

業種	高知局(合計)			高知監督署管内			須崎監督署管内			四万十監督署管内			安芸監督署管内		
	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減	5年	4年	増減
全産業合計	(8) 1259	(7) 2390	-1131	(7) 768	(5) 1421	-653	(1) 171	(1) 284	-113	156	(1) 466	-310	164	219	-55
食品製造業	50	(1) 46	4	23	(1) 26	-3	9	11	-2	14	8	6	4	1	3
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造業	7	0	7	3	0	3	1	0	1	0	0	0	3	0	3
木材・木製品製造業、家具・装備品製造業	(1) 27	16	11	11	6	5	(1) 11	9	2	4	1	3	1	0	1
パルプ、紙、紙製品製造業	(1) 15	19	-4	(1) 9	6	3	5	12	-7	0	0	0	1	1	0
窯業土石製造業	9	12	-3	5	5	0	4	6	-2	0	1	-1	0	0	0
鉄鋼業、非鉄金属製造業、金属製品製造業	25	(1) 23	2	21	(1) 19	2	1	3	-2	0	0	0	3	1	2
一般機械器具製造業	9	18	-9	8	12	-4	0	2	-2	1	0	1	0	4	-4
電気機械器具製造業	2	7	-5	2	7	-5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
輸送用機械器具製造業	(1) 12	8	4	(1) 8	7	1	1	0	1	1	1	0	2	0	2
造船業	(1) 12	7	5	(1) 8	6	2	1	0	1	1	0	0	2	0	2
上記以外の製造業	14	31	-17	10	19	-9	1	5	-4	1	4	-3	2	3	-1
小計	(3) 170	(2) 180	-10	(2) 100	(2) 107	-7	(1) 33	48	-15	21	15	6	16	10	6
鉱業	2	3	-1	1	1	0	1	2	-1	0	0	0	0	0	0
土木事業	(1) 81	(1) 80	1	(1) 39	31	8	15	18	-3	11	(1) 17	-6	16	14	2
建築事業	55	(1) 106	-51	36	(1) 47	-11	9	11	-2	5	35	-30	5	13	-8
鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	9	44	-35	7	8	-1	0	2	-2	1	30	-29	1	4	-3
木造家屋建築工事業	19	17	2	14	9	5	3	3	0	2	0	2	0	5	-5
上記以外の建築工事業	27	(1) 45	-18	15	(1) 30	-15	6	6	0	2	5	-3	4	4	0
その他の建設業	18	21	-3	9	13	-4	2	1	1	6	3	3	1	4	-3
小計	(1) 154	(2) 207	-53	(1) 84	(1) 91	-7	26	30	-4	22	(1) 55	-33	22	31	-9
運輸業	(2) 84	(1) 109	-25	(2) 62	(1) 77	-15	12	13	-1	2	11	-9	8	8	0
道路貨物運送業	(2) 78	(1) 88	-10	(2) 57	(1) 66	-9	12	11	1	2	3	-1	7	8	-1
陸上貨物取扱業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾運送業	0	1	-1	0	0	0	0	1	-1	0	0	0	0	0	0
小計	(2) 84	(1) 110	-26	(2) 62	(1) 77	-15	12	14	-2	2	11	-9	8	8	0
林業	60	(1) 50	10	25	16	9	14	(1) 18	-4	13	6	7	8	10	-2
その他の林業	11	16	-5	0	0	0	0	10	-10	7	5	2	4	1	3
小計	71	(1) 66	5	25	16	9	14	(1) 28	-14	20	11	9	12	11	1
水産業	10	20	-10	0	0	0	0	1	-1	8	9	-1	2	10	-8
商業	(1) 132	(1) 124	8	(1) 88	(1) 88	0	17	14	3	9	12	-3	18	10	8
金融広告業	10	5	5	8	1	7	0	0	0	2	3	-1	0	1	-1
保健衛生業	453	1509	-1056	278	919	-641	51	128	-77	57	338	-281	67	124	-57
接客娯楽業	49	60	-11	35	44	-9	4	5	-1	2	3	-1	8	8	0
清掃業・畜産業	29	31	-2	23	25	-2	1	2	-1	4	1	3	1	3	-2
ビルメンテナンス業	15	9	6	14	9	5	0	0	0	1	0	1	0	0	0
上記以外の事業	(1) 69	52	17	(1) 50	45	5	6	3	3	8	3	5	5	1	4
小計	(2) 742	(1) 1781	-1039	(2) 482	(1) 1122	-640	79	152	-73	82	360	-278	99	147	-48
その他	26	23	3	14	7	7	6	9	-3	1	5	-4	5	2	3

(注) (1)死傷者数は労働者死傷病報告による数で死亡者を含む。(2)()内の数字は死亡者数で速報による。(3)「上記以外の製造業」には、印刷・製本業、化学工業、電気・ガス・水道業、その他の製造業を計上
(4)「上記以外の事業」には、映画・演劇業、通信業、通信用業、教育・研究業、官公署、派遣業、警備業、情報処理サービス業、その他を計上 (5)「その他」には、農業、畜産業を計上

業種別労働災害(休業4日以上)死傷者数の推移

高知労働局

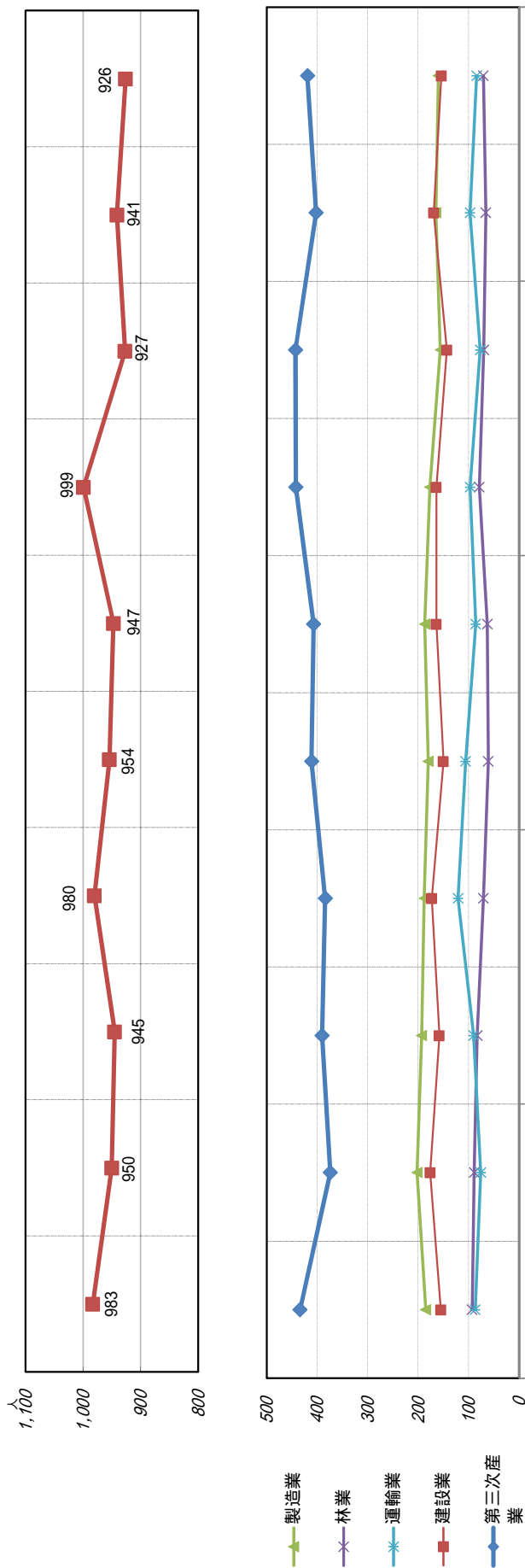
業種	年別(平成)										令和5年
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
全産業合計	(11) 983	(5) 950	(9) 945	(8) 980	(9) 954	(13) 947	(9) 1,019	(7) 964	(7) 2,390	(8) 1,259	
製造業	34	51	49	45	52	(1) 42	48	51	(1) 46	50	
食料品製造業	5	3	0	2	4	6	3	1	0	7	
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造業	(1) 21	29	33	32	20	(1) 21	20	21	16	(1) 27	
木材・木製品製造業、家具、装備品製造業	15	12	28	17	14	5	16	9	19	(1) 15	
パルプ、紙、紙製品製造業	7	(1) 15	12	15	(2) 13	12	16	16	12	9	
窯業土石製造業	37	23	18	30	25	38	15	18	(1) 23	25	
鉄鋼業、非鉄金属製造業、金属製品製造業	18	24	18	17	18	14	22	(1) 12	18	9	
一般機械器具製造業	1	4	6	2	1	0	3	1	7	2	
電気機械器具製造業	18	16	14	12	18	16	16	9	8	(1) 12	
輸送用機械器具製造業	17	13	10	11	14	14	15	8	7	(1) 12	
造船業	29	25	15	16	15	(1) 33	18	(1) 23	31	14	
上記以外の製造業	(1) 185	(1) 202	193	188	(2) 180	(3) 187	177	(2) 161	(2) 180	(3) 170	
小計	1	1	1	2	1	(1) 3	3	1	3	2	
鉱業	(2) 73	(2) 79	(4) 69	(1) 73	(1) 62	(3) 71	81	(2) 68	(1) 80	(1) 81	
土木事業	(2) 61	77	(2) 71	(2) 84	(2) 70	(2) 77	70	66	(1) 106	55	
建築工事業	(2) 16	9	(1) 19	(1) 25	18	14	14	13	44	9	
鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	22	26	(1) 23	31	20	30	23	15	17	19	
木造家屋建築工事業	23	42	29	(1) 28	(2) 32	33	33	38	(1) 45	27	
上記以外の建築工事業	21	20	18	16	(1) 18	(1) 16	13	16	21	18	
その他の建設業	(4) 155	(2) 176	(6) 158	(3) 173	(4) 150	(6) 164	164	(2) 150	(2) 207	(1) 154	
小計	(1) 85	(1) 74	(1) 86	118	(1) 104	(1) 83	(2) 96	74	(1) 109	(2) 84	
運輸交通業	76	(1) 64	72	98	(1) 85	(1) 73	(2) 84	70	(1) 88	(2) 78	
道路貨物運送業	1	0	4	3	0	2	1	3	0	0	
陸上貨物取扱業	1	2	0	0	2	1	1	0	1	0	
港湾運送業	(1) 87	(1) 76	(1) 90	121	(1) 106	(1) 86	(2) 98	77	(1) 110	(2) 84	
小計	(4) 64	66	69	(2) 56	45	52	(2) 59	(1) 50	(1) 50	60	
木材伐出業	29	23	(1) 14	(1) 15	(1) 16	11	(1) 20	20	16	11	
その他の林業	(4) 93	89	(1) 83	(3) 71	(1) 61	63	(3) 79	(1) 70	(1) 66	71	
小計	14	11	12	28	26	(1) 16	(1) 14	(1) 16	20	10	
水産業	(1) 121	110	(1) 117	120	112	120	(1) 144	127	(1) 124	(1) 132	
商業	16	6	7	9	9	5	7	7	5	10	
金融広告業	107	91	106	84	123	115	(1) 156	153	1,509	453	
保健衛生業	69	78	61	61	56	65	51	60	60	49	
接客娯楽業	46	32	26	(2) 35	45	33	46	45	31	29	
清掃業・と畜業	16	17	11	12	20	15	21	22	9	15	
ビルメンテナンス業	75	57	73	75	(1) 66	69	57	75	52	(1) 69	
上記以外の事業	(1) 434	374	(1) 390	(2) 384	(1) 411	407	(3) 461	467	(1) 1,781	(2) 742	
小計	14	(1) 21	18	13	19	(1) 21	23	(1) 22	23	26	
その他											

1 ()内の数字は死亡者数。 2 林業の死傷者数に国有林野事業の死傷者数は含まない。

3 第三次産業は商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業を計上。

年別・業種別労働災害（休業4日以上）発生状況

高知労働局



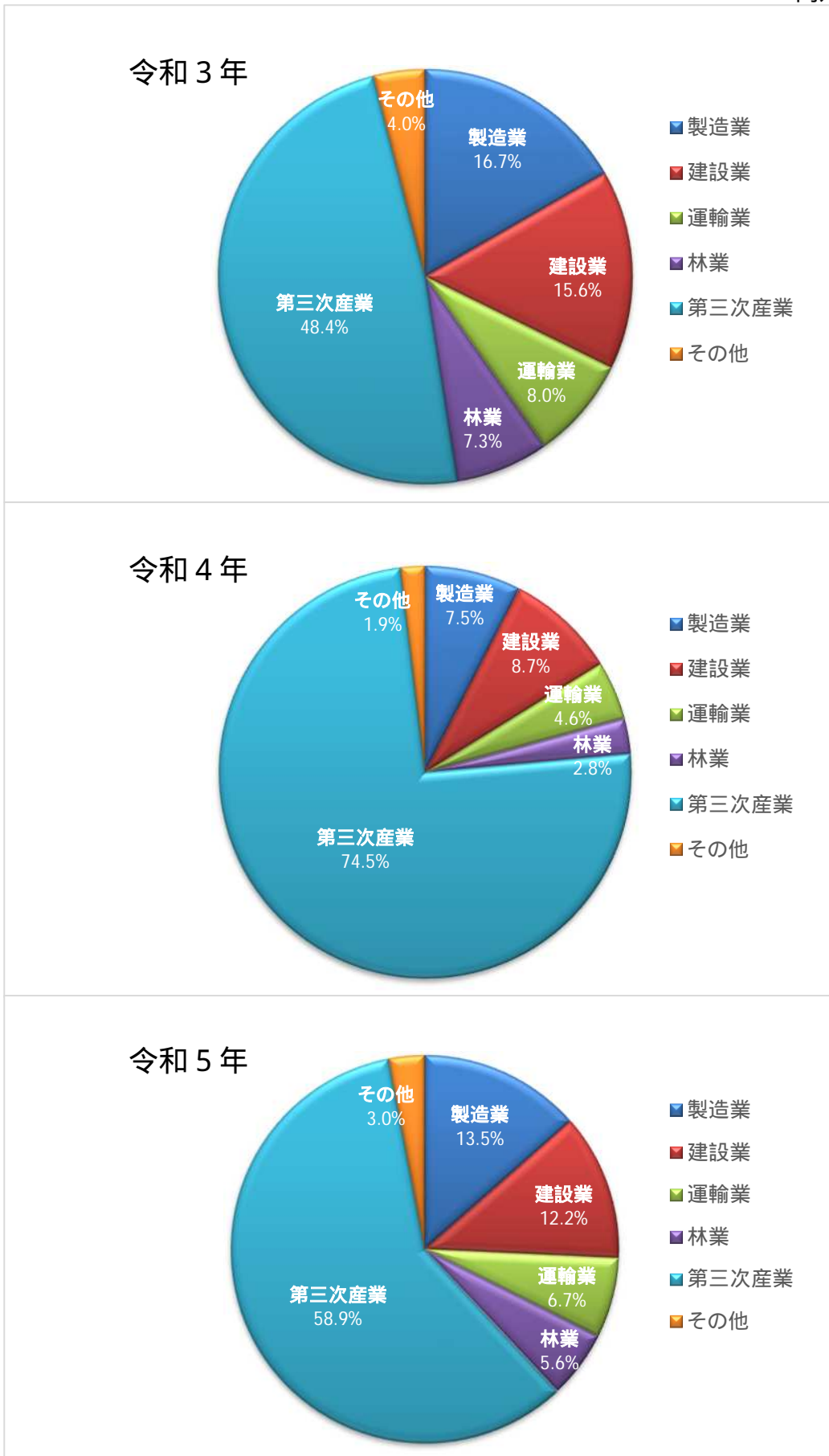
業種	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
全産業	(1) 983	(5) 950	(9) 945	(8) 980	(9) 954	(13) 947	(9) 999	(7) 927	(7) 941	(8) 926
建設業	(4) 155	(2) 176	(6) 158	(3) 173	(4) 150	(6) 164	(2) 164	(2) 143	(2) 169	(1) 154
製造業	(1) 185	(1) 202	(1) 193	(3) 188	(2) 180	(3) 187	(2) 177	(2) 156	(2) 165	(3) 160
林業	(4) 93	(1) 89	(1) 83	(3) 71	(1) 61	(1) 63	(3) 79	(1) 70	(1) 66	(1) 71
運輸業	(1) 87	(1) 76	(1) 90	(1) 121	(1) 106	(1) 86	(2) 97	(1) 77	(1) 97	(2) 84
第三次産業	(1) 434	(1) 374	(1) 390	(2) 384	(1) 411	(1) 407	(3) 442	(1) 443	(1) 402	(2) 419
その他の業種	(1) 29	(1) 33	(1) 31	(2) 43	(1) 46	(3) 40	(1) 40	(2) 38	(1) 42	(2) 38
災害防止期間	第12次労働災害防止計画期間									
災害防止期間	第13次労働災害防止計画期間									
災害防止期間	第14次労働災害防止計画期間									

[注] 1 ()内の数値は死亡者数で内数。
 2 林業の死傷者数には国有林野事業を含む。
 3 その他の業種には鉱業、水産業を含む。

新型コロナウイルス感染症を除く。

令和3年～令和5年 業種別労働災害(休業4日以上)発生状況

高知労働局

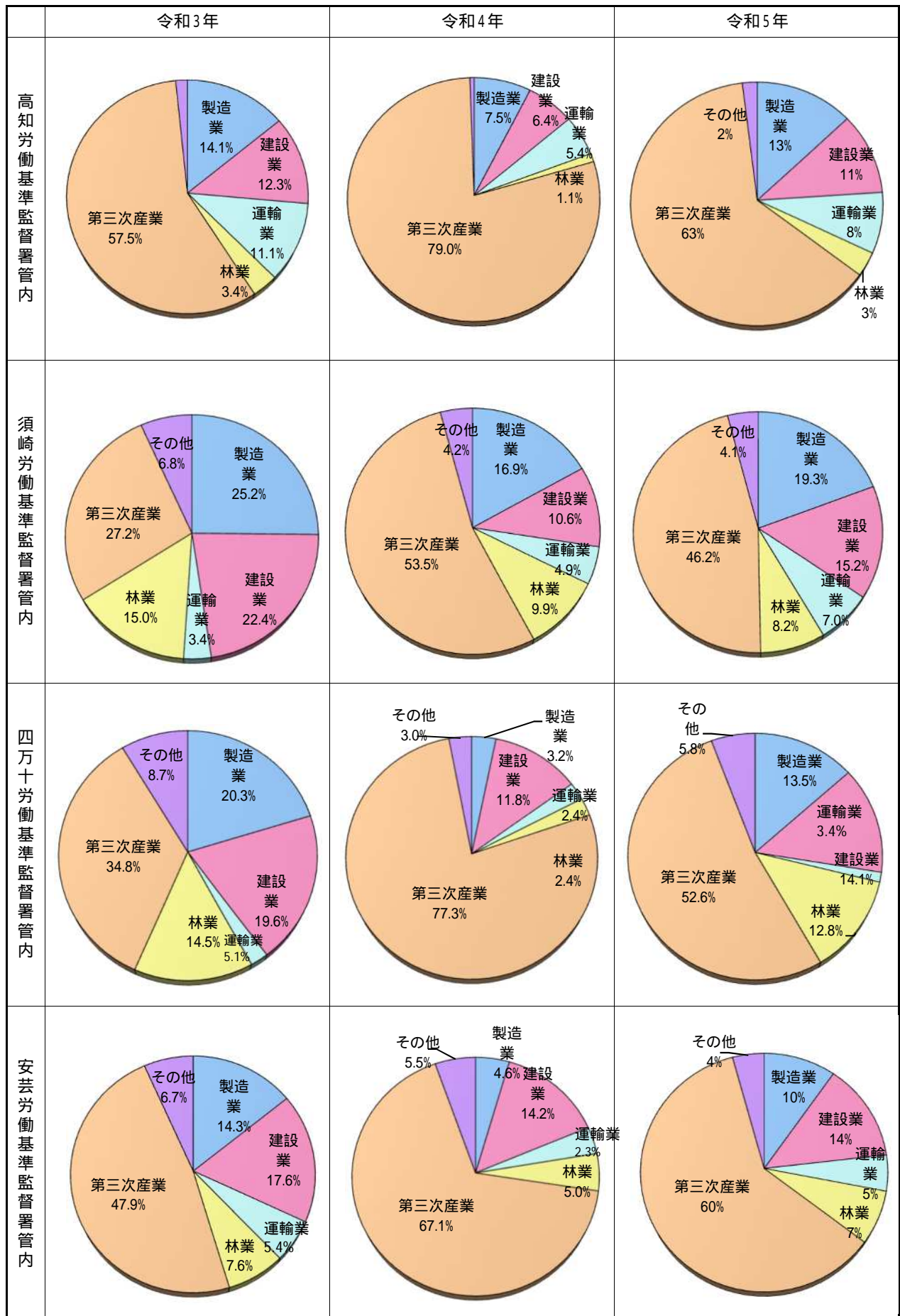


1 死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

2 第三次産業には、商業・金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業を計上

3 その他には鉱業、農業、畜産・水産業を計上。

令和3年～令和5年 監督署別、業種別労働災害(休業4日以上)発生状況



1 死傷者数は、高知労働局管内における労働者死傷病報告(休業4日以上)による数で死亡者数を含む。

2 第三次産業には、商業・金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業を計上

3 その他には鉱業、農業、畜産・水産業を計上。

令和 5 年 死亡災害発生状況

確定



高知労働局

業種別発生状況（死亡者数累計及び前年同期比較）

	製造業	建設業	運輸業	林業	水産業	第3次産業	その他	合計
令和5年	3	1	2	0	0	1	1	8
令和4年	2	2	1	1	0	1	0	7
増減	1	-1	1	-1	±0	±0	1	1

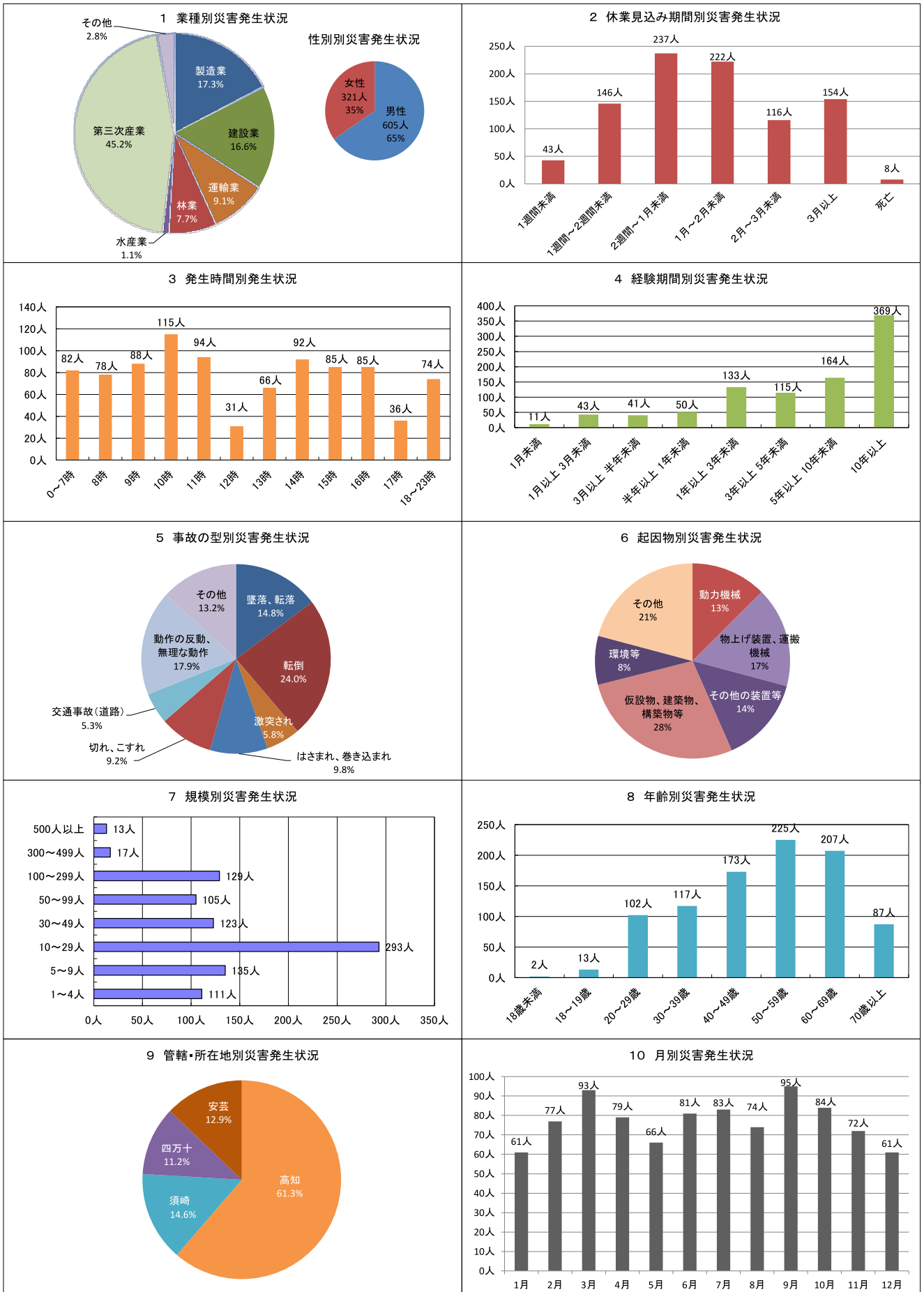
番号	署別	発生日時刻	業種	年齢性別	事故の型起因物	災害のあらまし
1	須崎	5.1.16 13:20	製造業 (木材・木製品製造業)	65歳男	はさまれ・巻き込まれ その他の木材加工用機械	製材装置が正常に作動しなくなったため、機械の下方に立ち入って作動確認を行っていた被災者が、下降してきた機械の一部に胸部を挟まれた。
2	高知	5.7.17 08:50	その他 (その他の事業)	48歳男	おぼれ 水	遊漁券の確認のため川を歩いて渡っていたところ、流されて行方不明となった。その後、被災者は下流で発見されたが、死亡が確認された。
3	高知	5.7.29 11:55	運輸業 (道路貨物運送業)	63歳男	交通事故 (道路) トラック	伐採した原木をトラック(最大積載量10トン)で運搬中、下り坂の先の丁字路を左折したところ、トラックが右側に横転した。
4	高知	5.8.19 04:30	商業 (小売業)	59歳男	交通事故 (道路) 乗用車	新聞配達のため自転車で道路を走行中、後方から来た乗用自動車にはねられた。
5	高知	5.8.31 17:30	製造業 (パルプ・紙製造業)	45歳男	はさまれ・巻き込まれ その他の一般動力機械	紙の原料と水等を攪拌する水槽の天端に上り、滞留していた原料等を掻き出す作業を行っていたところ、機械に動力を伝えるプーリー(動力を伝える回転体)に巻き込まれた。
6	高知	5.9.18 10:30	運輸業 (道路貨物運送業)	58歳男	感電 アーク溶接装置	生コン車(トラックアジテータ)の攪拌ドラムを修理するため、ドラム内部でアーク溶接作業を行っていたところ感電したとみられる。
7	高知	5.9.26 16:00	製造業 (造船業)	45歳男	飛来・落下 クレーン	橋形クレーンでH鋼(全長9メートル・重さ1.3トン)の片側を吊り上げていたところ、可動式テントの屋根にH鋼が接触し落下、クレーンを操作していた被災者が下敷きとなった。
8	高知	5.11.22 11:20	建設業 (土木工事業)	62歳男	崩壊・倒壊 地山・岩石	下水管を布設するため、ドラグショベルで道路を掘削中(長さ6.3メートル、幅1.8メートル、深さ3.3メートル)に、硬い岩が露出したため被災者が立ち入り手持ちの削岩機で削っていたところ、側面の土砂が崩壊した。

注：調査中のもの等を含む。

令和5年 全産業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

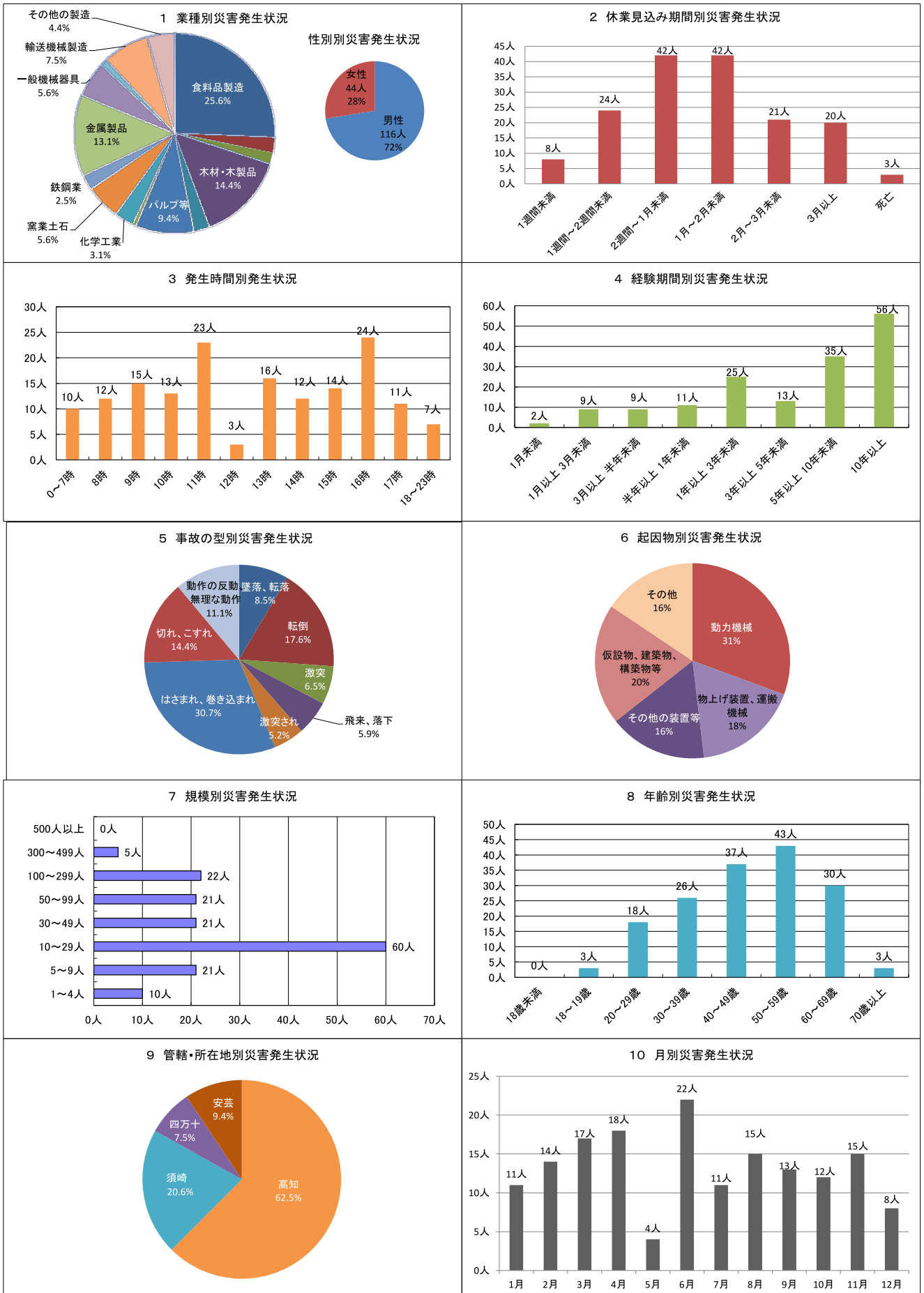


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの926件についての統計)

令和5年 製造業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

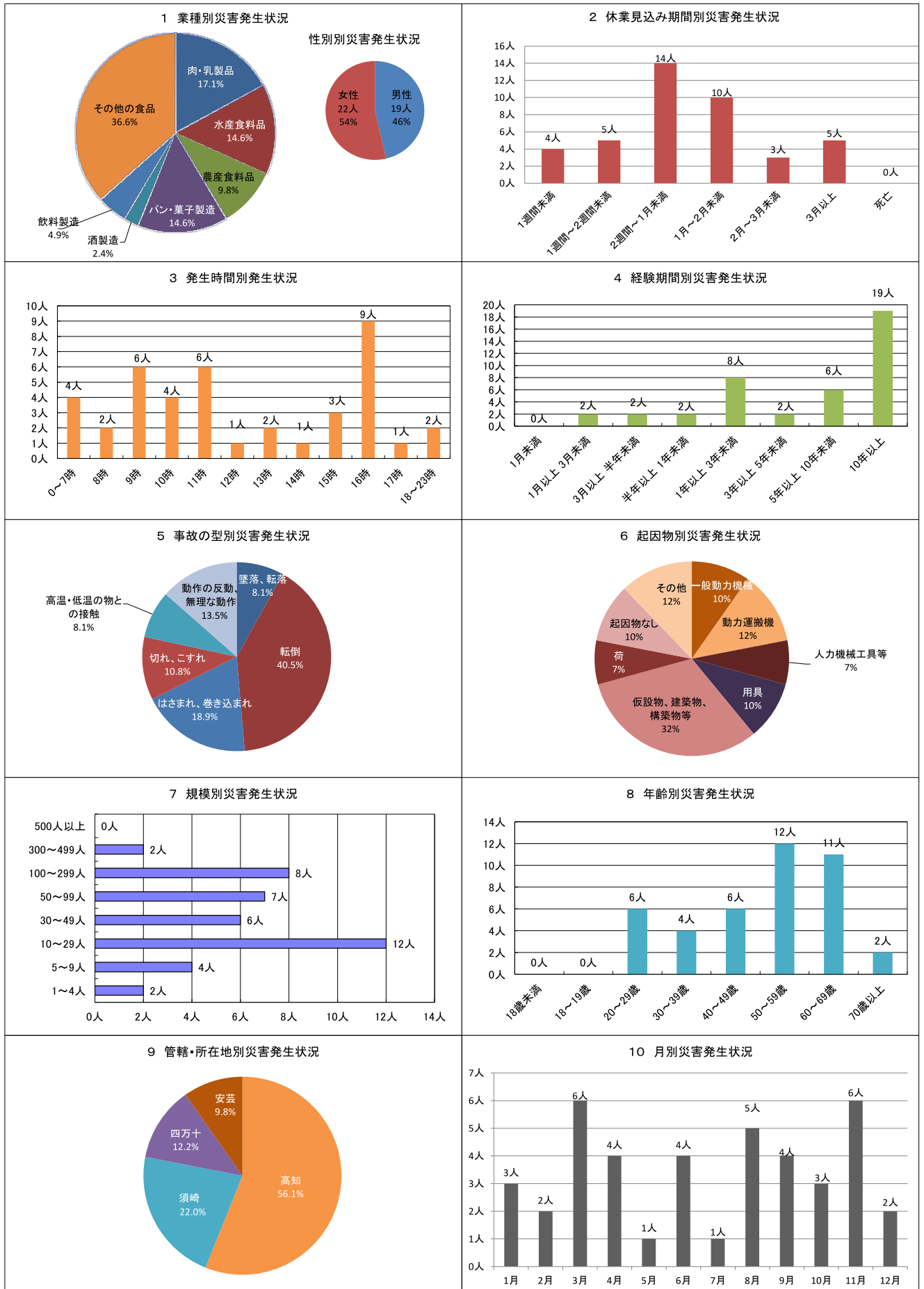


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの160件についての統計)

令和5年 食料品製造における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

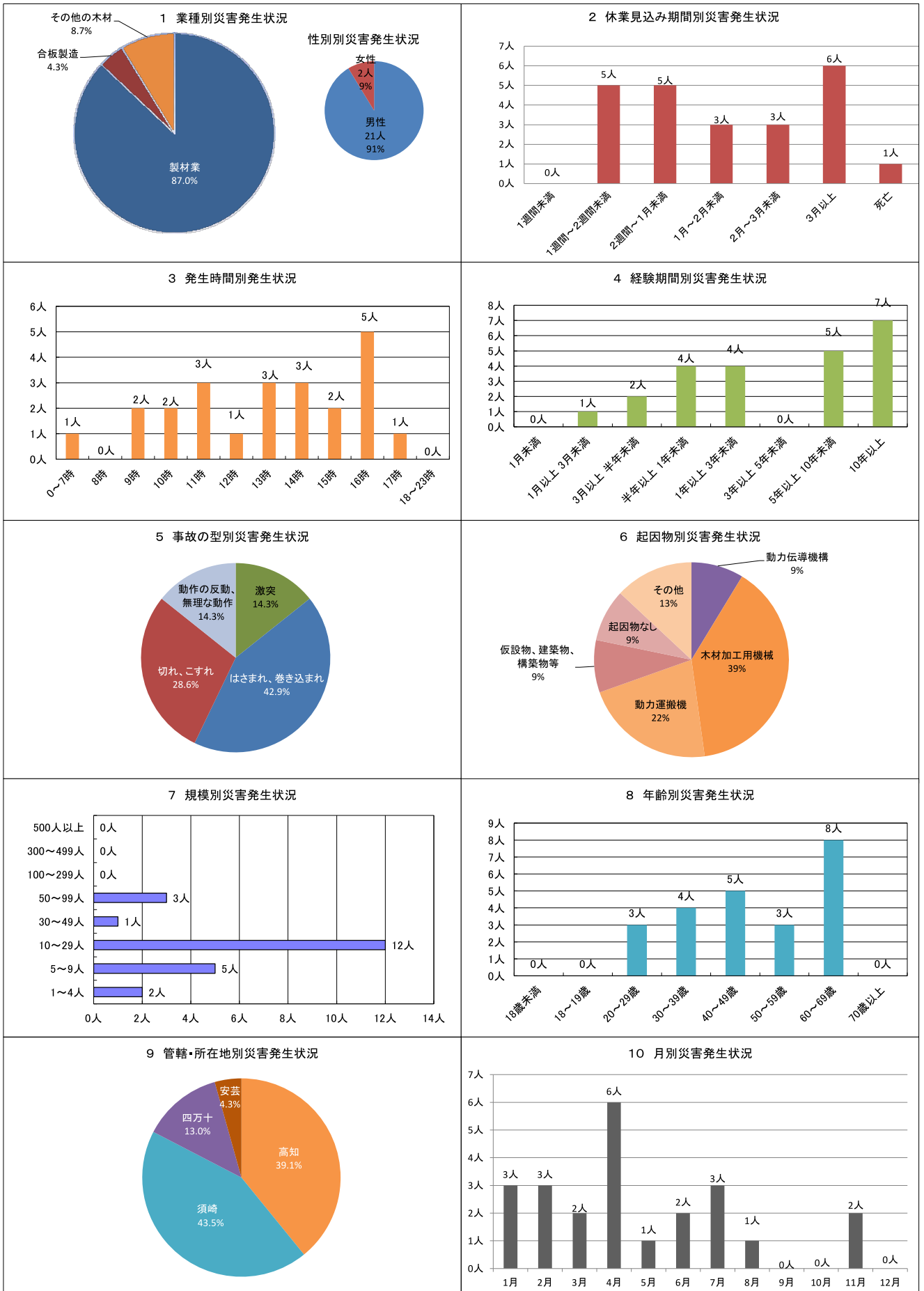


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの41件についての統計)

令和5年 木材・木製品における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

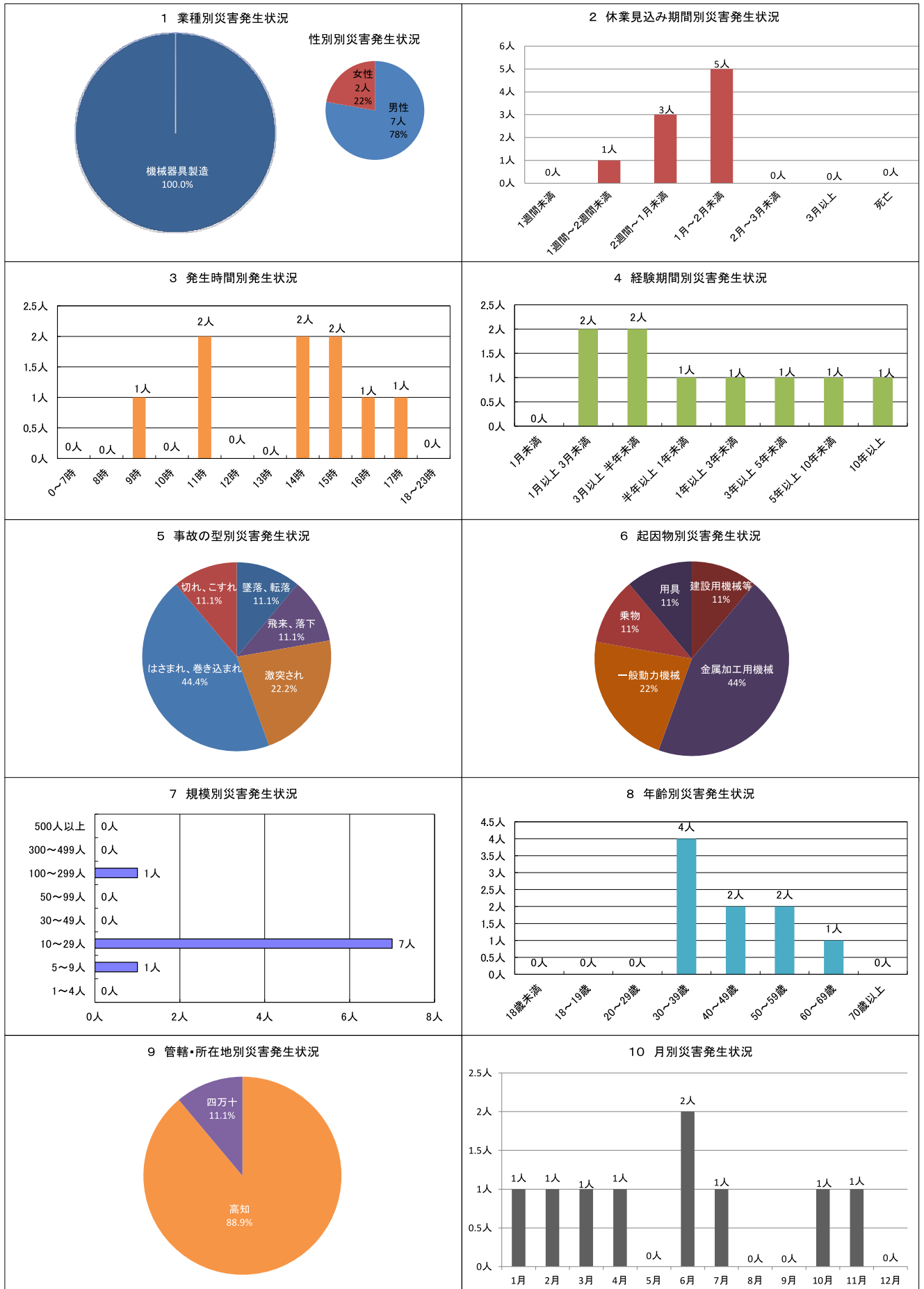


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上もの23件についての統計)

令和5年 一般機械器具における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

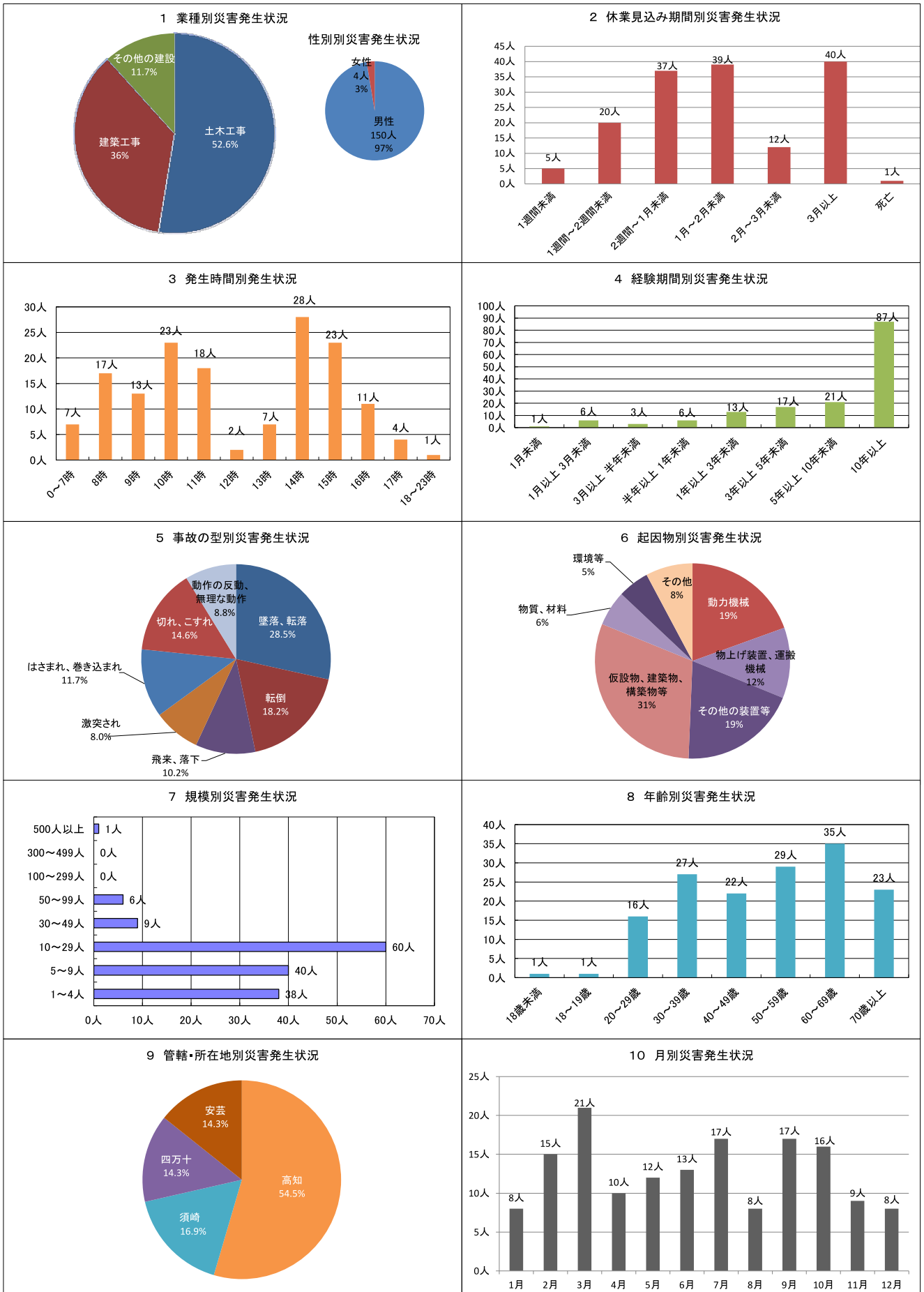


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの9件についての統計)

令和5年 建設業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

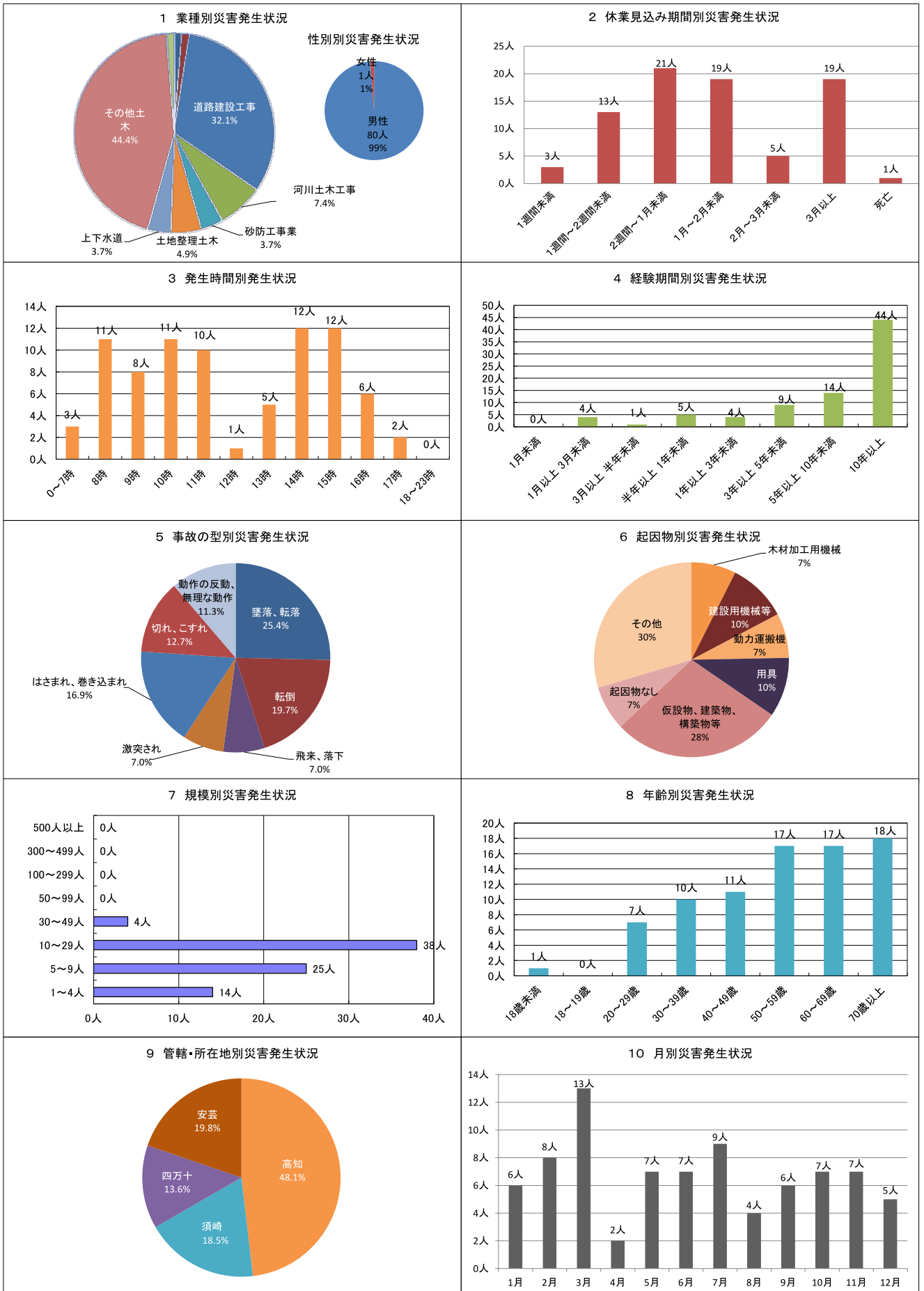


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの154件についての統計)

令和5年 土木工事における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

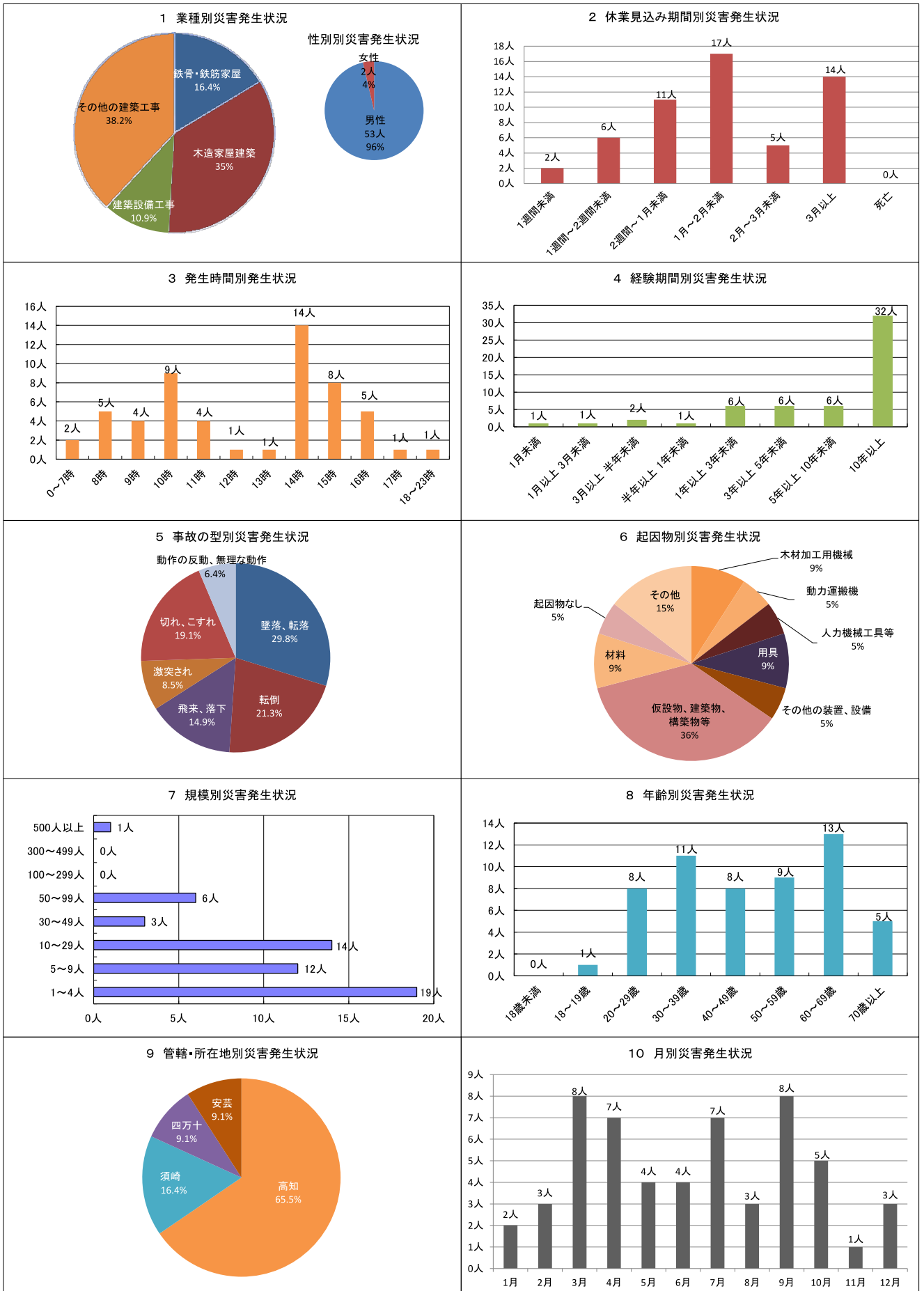


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの81件についての統計)

令和5年 建築工事における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

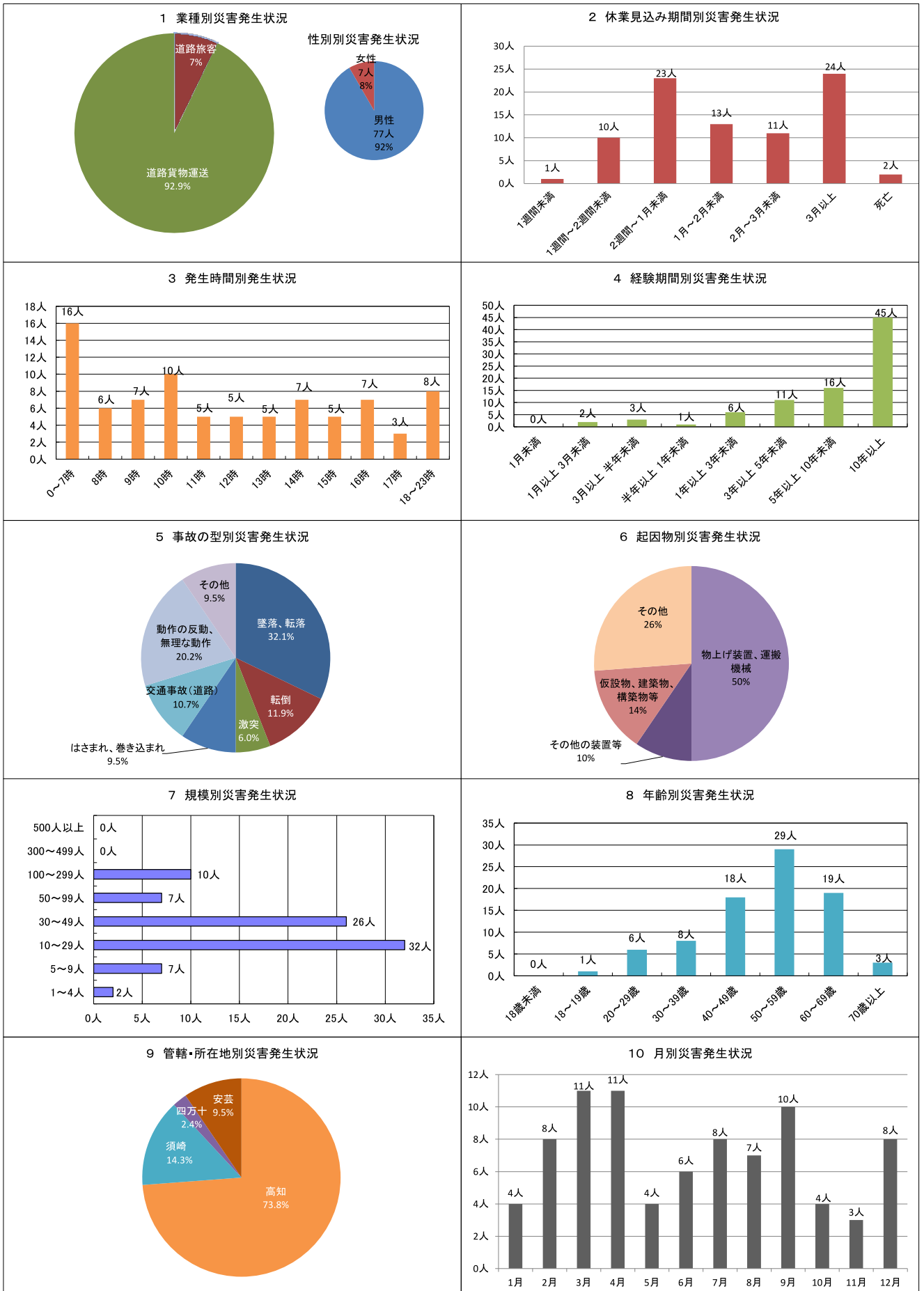


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの55件についての統計)

令和5年 運輸交通業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

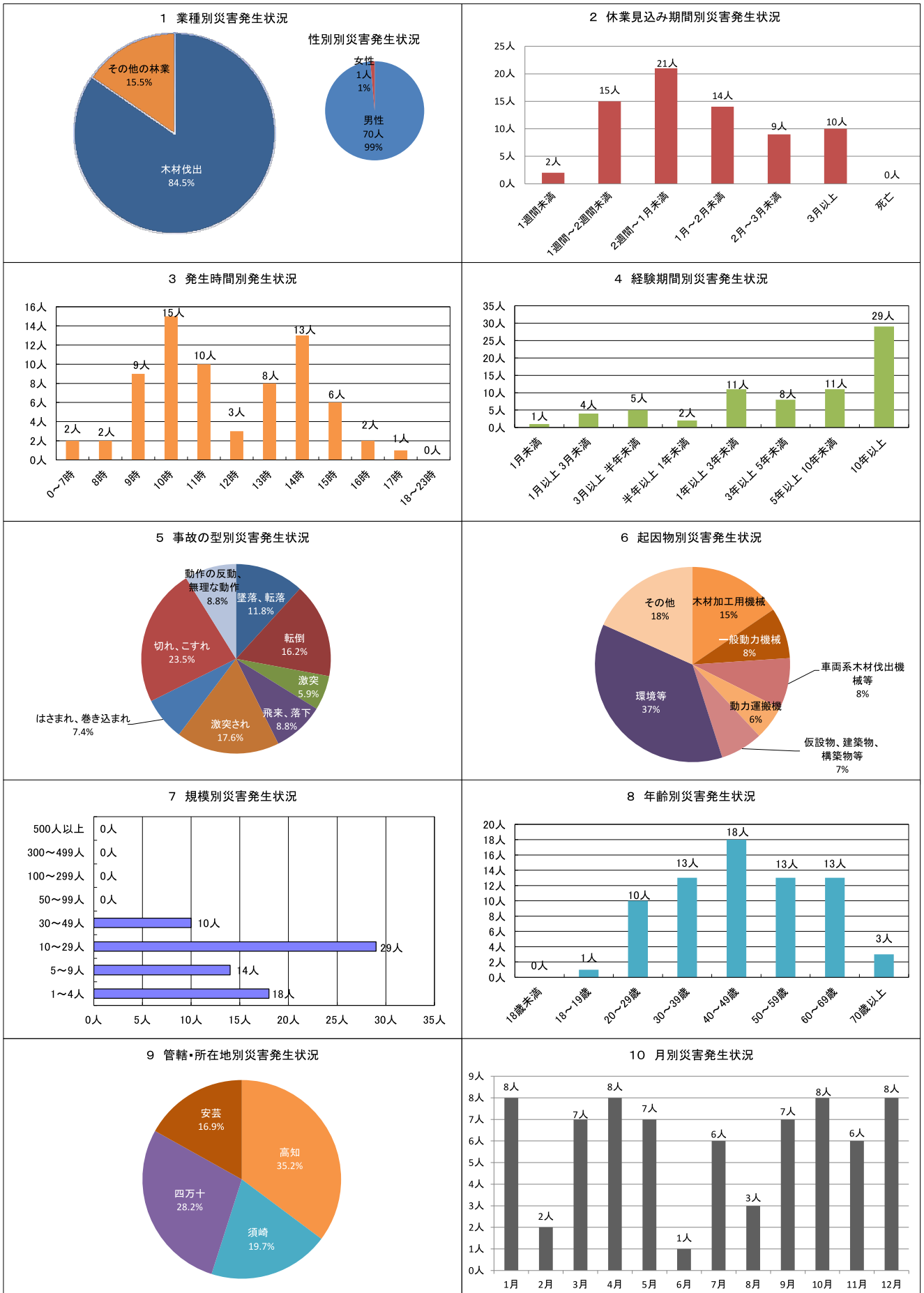


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの84件についての統計)

令和5年 林業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

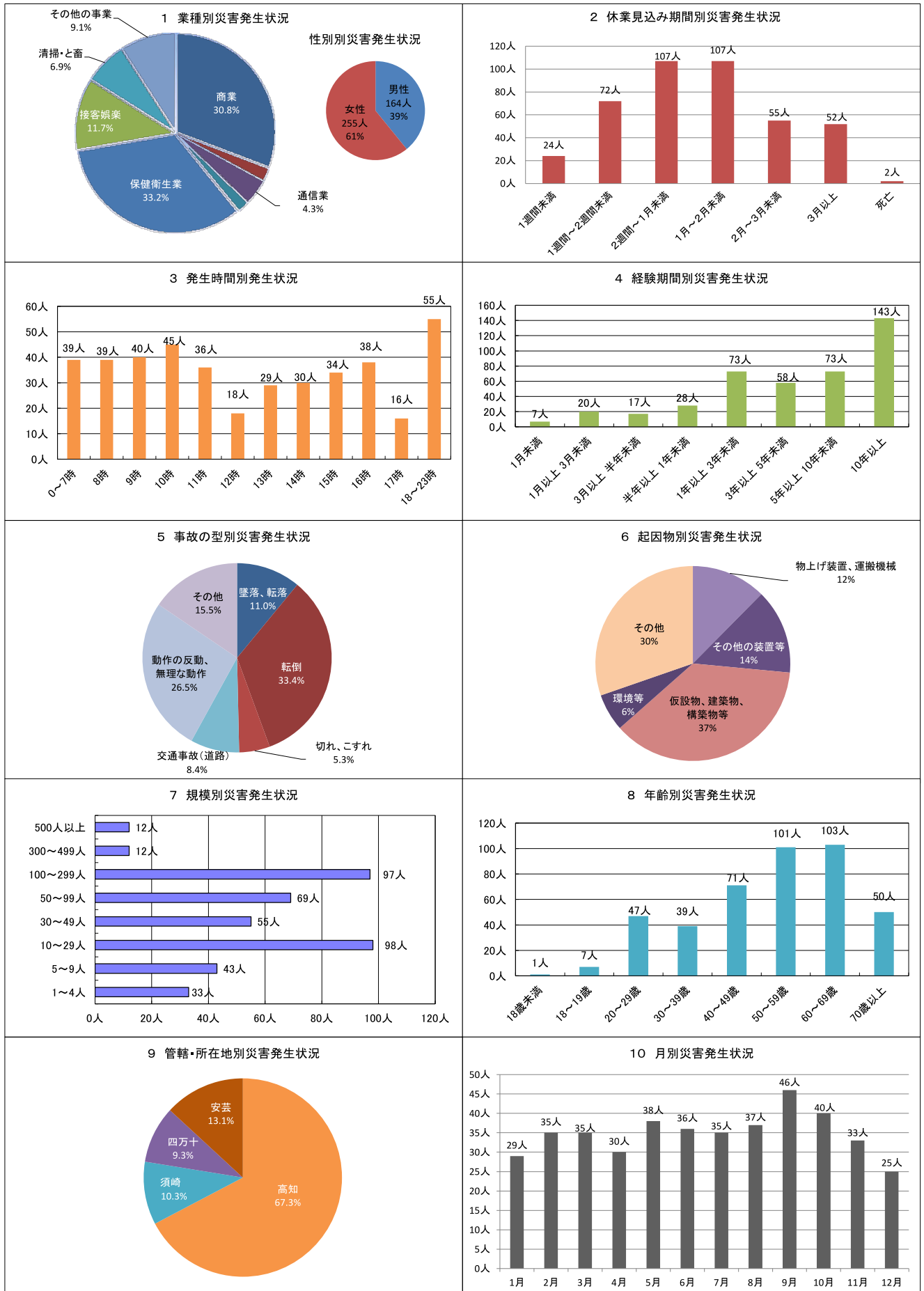


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの71件についての統計)

令和5年 第三次産業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

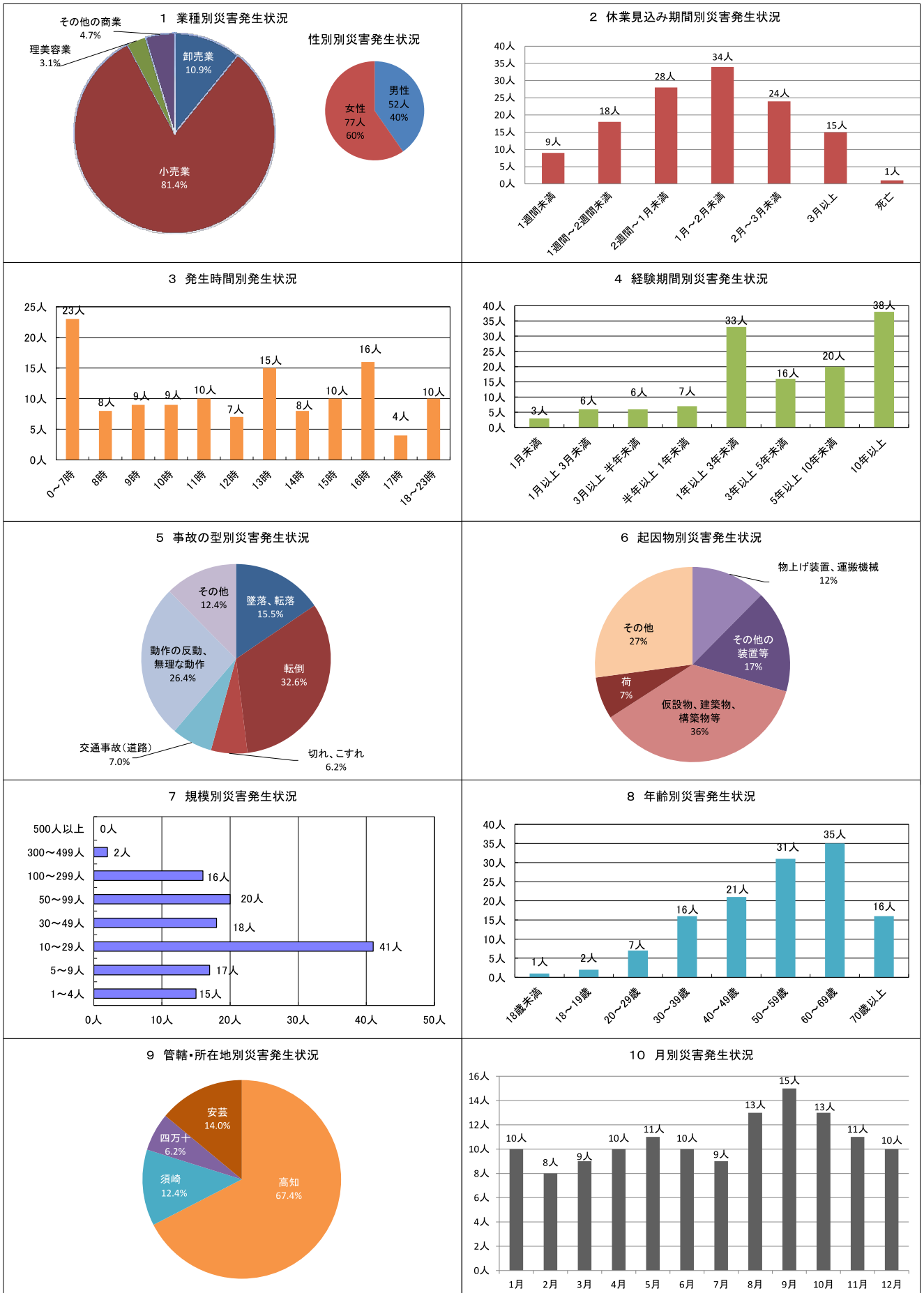


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの419件についての統計)

令和5年 商業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

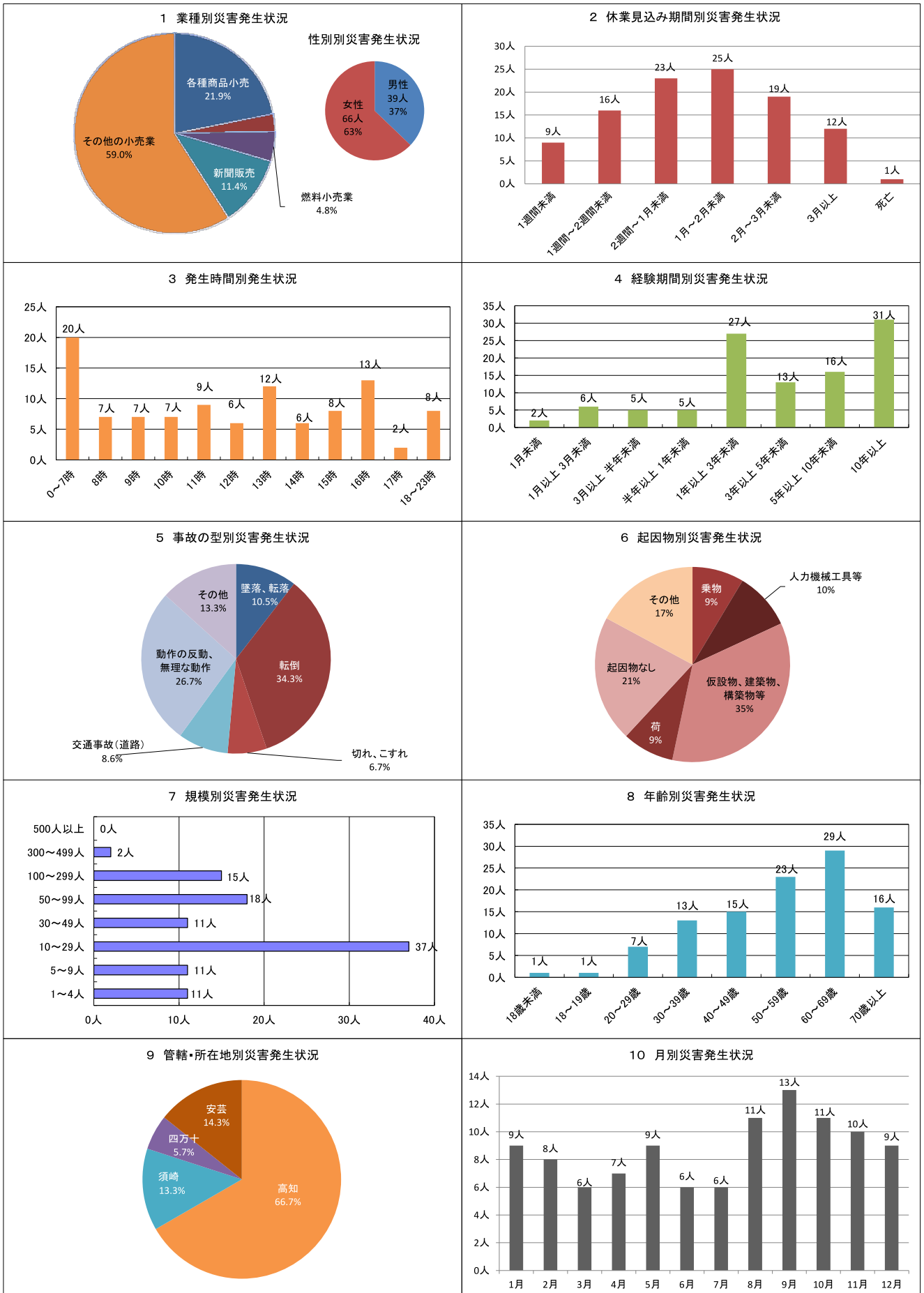


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの129件についての統計)

令和5年 小売業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

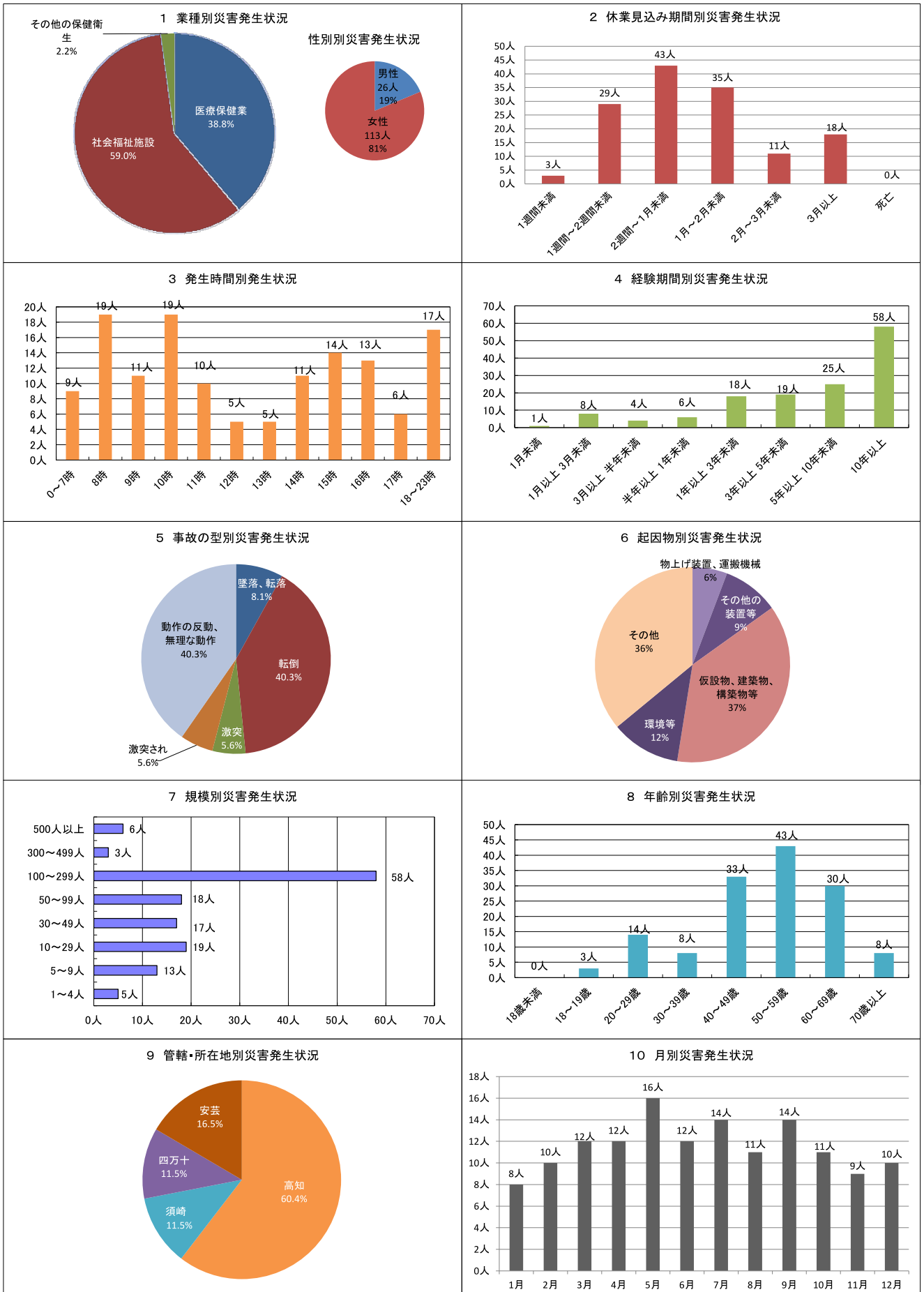


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの105件についての統計)

令和5年 保健衛生業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

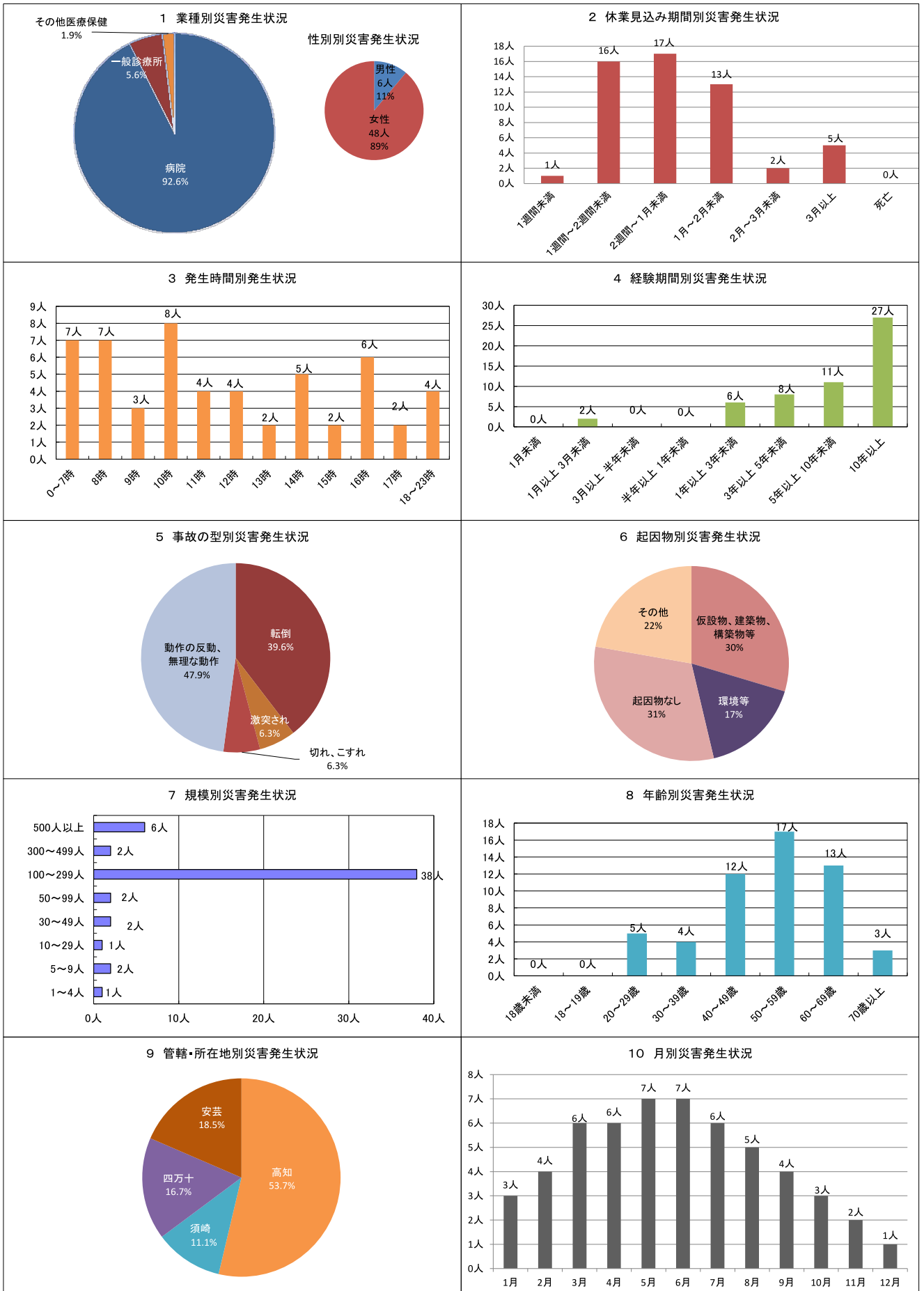


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの139件についての統計)

令和5年 医療保健業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

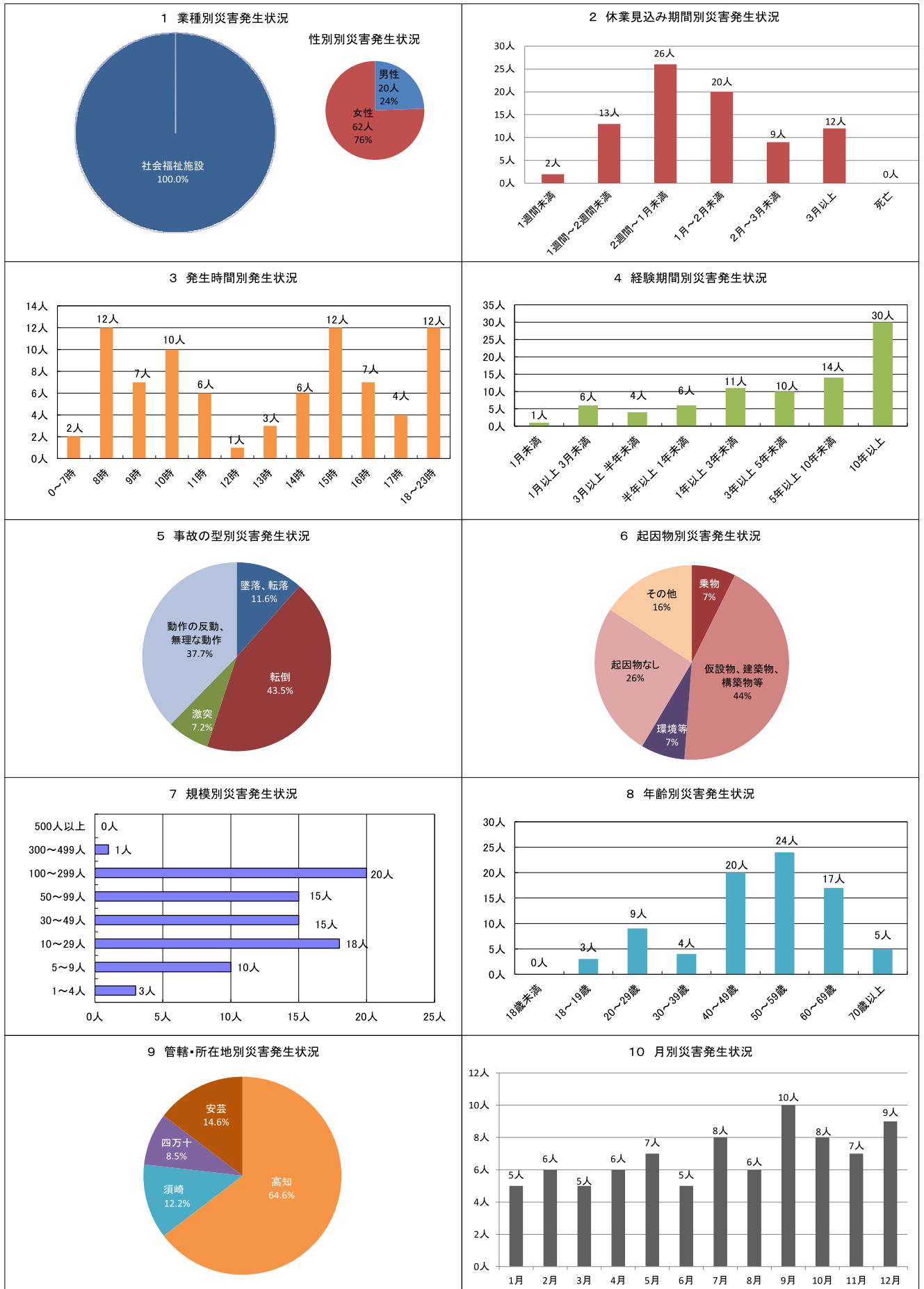


(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上のもの54件についての統計)

令和5年 社会福祉施設における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)

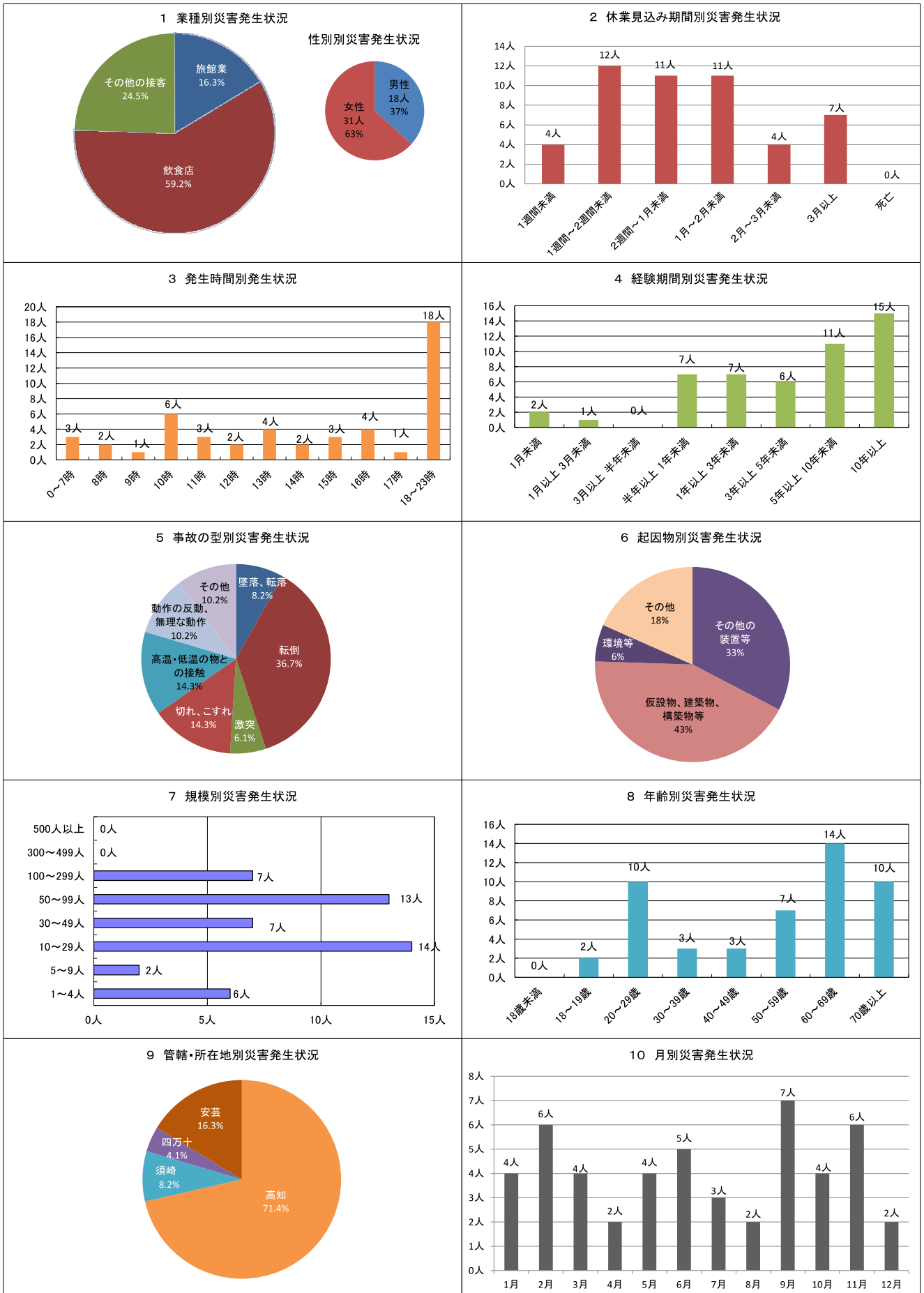


(労働者死傷病報告により報告のあったもの内、死亡または休業4日以上のもの82件についての統計)

令和5年 接客娯楽業における労働災害発生状況

(新型コロナウイルスによる労働災害を除く)

(確定)



(労働者死傷病報告により報告のあったものの内、死亡または休業4日以上もの49件についての統計)

健康診断結果報告等による有所見率

令和5年 定期健康診断結果報告による有所見率 (%)

産業	項目	聴力	聴力	胸部X線	血圧	貧血	肝機能	血中脂質	血糖	尿	尿	心電図	有所見
		(1000Hz)	(4000Hz)							(糖)	(蛋白)		
全産業	高知	4.20	7.95	3.35	23.58	11.55	19.69	37.95	22.08	3.52	6.90	9.09	66.10
	全国	3.82	7.20	4.60	18.31	8.64	15.87	31.22	13.11	3.64	3.83	10.74	58.94
製造業	高知	3.78	9.48	1.99	36.03	12.33	27.13	48.97	30.88	3.19	7.36	6.66	77.43
	全国	3.55	8.12	4.20	18.59	7.70	16.76	30.50	13.01	3.51	2.99	9.79	57.82
建設業	高知	4.62	14.95	4.56	23.68	6.96	25.14	35.15	21.33	4.13	6.90	6.97	61.51
	全国	3.88	10.57	4.93	22.27	6.90	21.46	34.56	16.23	4.86	4.54	11.04	64.75
運輸業	高知	5.30	6.66	5.36	29.09	9.22	25.90	43.28	30.97	6.38	10.50	10.03	75.52
	全国	5.22	12.29	5.78	25.62	8.10	18.09	33.84	16.14	5.86	4.73	12.31	64.82
第三次産業	高知	4.22	6.66	3.53	20.10	11.73	16.93	34.82	19.15	3.36	6.50	9.89	62.76
	全国	3.78	5.82	4.65	17.02	9.28	14.84	31.11	12.62	3.36	4.13	11.03	58.51

定期健康診断における有所見率の推移 (%)

年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
高知	59.6	59.5	59.7	61.5	62.2	61.6	63.1	63.7	62.6	66.1
全国	53.2	53.6	53.8	54.1	55.5	56.6	58.5	58.7	58.3	58.9

じん肺健康診断における有所見率の推移 (%)

年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
高知	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.05	0.00	0.00
全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.05	0.02

特殊健康診断（有機溶剤、鉛、特定化学物質、電離放射線等）における有所見率の推移 (%)

年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
高知	1.7	1.4	1.4	2.6	1.8	1.3	2.0	1.3	1.6	1.7
全国	4.4	4.3	4.4	4.4	4.6	4.6	4.2	2.3	3.4	3.5

指導勧奨による健康診断における有所見率の推移 (%)

年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
高知	14.6	11.2	14.2	10.9	15.1	19.2	7.9	5.5	11.5	11.7
全国	8.2	8.3	8.5	8.9	8.8	8.9	9.2	9.2	9.6	10.9